

Future Spirits

FutureWeb Pro FutureWeb VPS スタートアップガイド

Vol.003



目次

目次	2
はじめに	3
ログイン方法と画面説明	4
PLESK へのログイン方法	4
ログイン情報の変更方法	5
ログイン後の画面説明	8
サイトを公開する	9
データのアップロード方法	9
FTP アカウントの管理	17
データベースの作成 (MySQL)	24
メールを利用する	26
メールアカウント作成	26
パスワードの変更	28
転送設定	30
メールエイリアス	32
自動応答	34
スパムフィルタの設定方法	36
メーリングリストの作成	38
ウェブメールの選択	40
ウェブメールの使い方	42
メールソフトの設定方法	48
応用編	50
SSL 証明書の設置(Let's Encrypt)	50
バックアップの設定方法(自動バックアップ)	52
ドメイン追加方法	54
サブドメインの作成方法	54
サブドメインの削除方法	55
DNS 切り替え方法	55
WordPress Toolkit の利用方法	56
Web アプリケーションのインストール方法	66
Web アプリケーションの設定内容を確認する	69
phpMyAdmin のアクセス方法	71
アクセスログの取得方法	72
パスワード保護ディレクトリ(BASIC 認証)の利用方法	74
スパムメールの振り分け方法	77
SSH 接続用の公開鍵登録	78

はじめに

本ガイドは、「FutureWeb Pro/VPS」をご利用のユーザー様向けのスタートアップガイドとなります。

「FutureWeb Pro/VPS」は、フルマネージドサービスを特長とした専用サーバー、仮想専用サーバーサービスです。

本ガイドでは、主に「FutureWeb Pro/VPS」のサーバーコントロールパネルである『Plesk』の利用方法を説明しておりますが、フルマネージドサービスをより快適にご利用いただくために、『Plesk』の機能を一部制限、変更しております。

そのため、Plesk の公式マニュアルの内容と一部異なる部分がございますので、予めご了承ください。

また、ご提供しております『Plesk』で、実現が難しい内容につきましては、お気軽にお問い合わせください。

ログイン方法と画面説明

「FutureWeb Pro/VPS」のサーバーコントロールパネルである『Plesk』へのログイン方法と、画面の基本的な説明です。

PLESK へのログイン方法

1. まず、納品書をご確認いただき、記載のコントロールパネルの URL にブラウザにてアクセスします。

※ コントロールパネルに SSL 証明書を導入されていない場合、ブラウザに警告が表示されます。

なお、警告が表示されている場合でも、暗号化通信は行われています。

2. ログイン画面が表示されますので、下記の必要項目を入力します。

The image shows the Plesk login interface. It has a blue header with 'plesk web pro edition'. Below the header, there are three input fields: 'ユーザ名' (Username), 'パスワード' (Password), and 'インターフェース言語' (Interface language) with a dropdown menu set to 'デフォルト' (Default). A red rectangle highlights these three fields. At the bottom left, there is a link 'パスワードを忘れた場合' (Forgot password?). At the bottom right, there is a blue 'ログイン' (Login) button.

ユーザ名	納品書記載のコントロールパネルのユーザ名
パスワード	納品書記載のコントロールパネルのパスワード

3. 「ログイン」ボタンをクリックします。

The image shows the Plesk dashboard after a successful login. The top bar includes the Plesk logo, a search bar, and user information: 'ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ' and '契約 example.future-s.com'. The left sidebar contains navigation links: 'ウェブサイトとドメイン', 'メール', 'アプリケーション', 'ファイル', 'データベース', 'ファイル共有', '統計', 'ユーザ', 'アカウント', and 'WordPress'. The main content area is titled 'ウェブサイトとドメイン' and shows the configuration for 'example.future-s.com'. It includes sections for 'ウェブサイト' (Website) with options to install WordPress or other applications, and 'カスタムウェブサイトを作成' (Create custom website). Below these are various management tools like 'ウェブホスティングアクセス', 'FTP アクセス', 'ホスティング設定', 'アプリケーション', 'ウェブ統計', 'メール設定', 'パスワード保護ディレクトリ', 'ウェブホスティングアクセス', 'FTP アクセス', 'ホスティング設定', 'アプリケーション', 'ウェブ統計', 'メール設定', 'パスワード保護ディレクトリ', 'ウェブホスティングアクセス', 'FTP アクセス', 'ホスティング設定', 'アプリケーション', 'ウェブ統計', 'メール設定', 'パスワード保護ディレクトリ'. The right sidebar shows 'リソース利用状況' (Resource usage) with metrics for disk space, memory, and traffic.

4. 上記ページが表示されれば、ログインは成功です。

ログイン情報の変更方法

1. Plesk にログインして、「アカウント」をクリックします。



2. 「マイ・プロフィール」をクリックします。



3. マイ・プロフィール画面が表示されますので、下記入力項目を入力します。

plesk web pro edition ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ ヘルプ
契約 example.future-s.com

検索...

ウェブサイトとドメイン
メール
アプリケーション
ファイル
データベース
ファイル共有
統計
ユーザ
アカウント
WordPress

マイ・プロフィール

全般 連絡先の詳細

一般情報

担当者名 株式会社フューチャースピリッツ

メールアドレス example_user@example.future-s.

Plesk プリファレンス

ユーザー名 * example_user@example

パスワード

生成 表示

パスワードの確認

Plesk 言語 日本語 (japan)

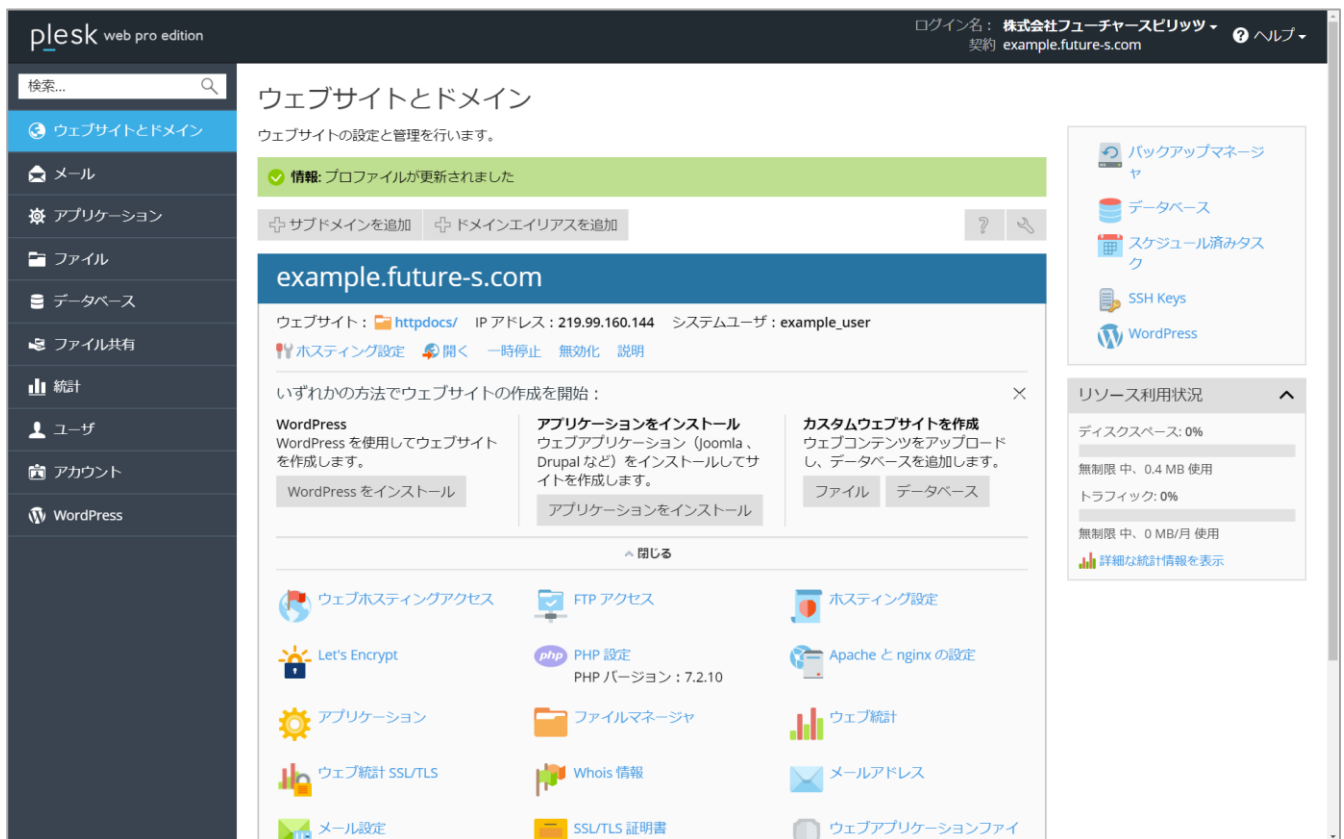
* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

plesk.com アイデアを提案

ユーザー名	変更したい新しいユーザー名
パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

4. 「OK」ボタンをクリックします。



5. 上記ページが表示されれば、変更は完了です。

ログイン後の画面説明

各メニューを説明します。



左ナビゲーションメニュー

ウェブサイトとドメイン	メイン画面です。サイトの運用に必要な機能は、この画面のアイコンをクリックして操作します。
メール	メールアカウントやメーリングリストの追加など、メールに関する設定を行います。
アプリケーション	この機能を利用すると WordPress や、EC-Cube を数クリックでインストール可能です。
ファイル	ファイルマネージャで、ディレクトリごとのファイルの確認やファイルのアップロードが可能です。
ファイル共有	Plesk のアカウントでファイル共有が可能です。
統計	各種統計情報が参照可能です。
ユーザ	Plesk を利用するユーザの追加、管理を行います。
アカウント	アカウントのパスワードの変更や、その他アカウント情報の確認が可能です。
WordPress	WordPress Toolkit を使って WordPress サイトの一括管理を行います。

右ナビゲーションメニュー

バックアップマネージャ	ご利用のサーバー内へのバックアップを設定します。
データベース	データベースの追加やデータベースユーザの追加、データベース管理ツールの起動を行います。
スケジュール済みタスク	ユーザ権限での定期実行タスク(クローン)の設定を行います。
WordPress	WordPress Toolkit を使って WordPress サイトの一括管理を行います。
SSH Keys	ssh 接続用の公開鍵をアップロードすることが可能です。

サイトを公開する

サイトを一般に公開するために、必要な作業を説明します。

データのアップロード方法

サーバーにサイト用のデータをアップロードします。

大きく、2 種類の方法を説明します。

※FTP ソフトは WinSCP を例として説明します。

FTP ソフトを利用したアップロード

■WinSCP のダウンロード

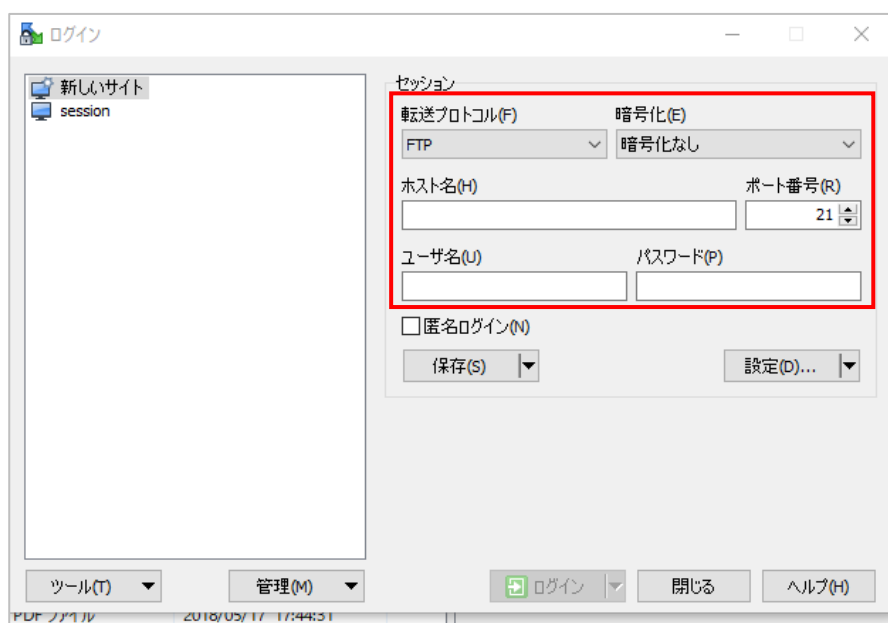
<https://ja.osdn.net/projects/winscp/>

※上記サイトより最新版をダウンロードして、インストールを行ってください。

※WinSCP の詳細な利用方法は、開発元にお問い合わせください。

■WinSCP の設定方法

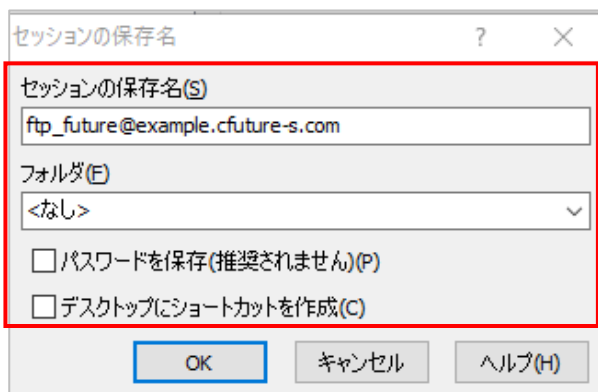
1. WinSCP を起動してください。
2. 起動時に「ログイン」画面が表示されます。下記の必要項目を入力してください。



転送プロトコル	FTP を選択してください。
暗号化	FTP 接続を行う場合は「暗号化なし」 FTPS 接続を行う場合は「暗黙の TLS/SSL 暗号化」もしくは 「明示的な TLS/SSL 暗号化」を選択してください。
ホスト名	納品書に記載されたアドレス「ftp.ドメイン名」を入力してください。 ※ドメイン移管の場合などで、ドメイン名でアクセス出来ない場合は、納品書に記載された IP アドレスを入力してください。
ユーザ名	納品書に記載された FTP ユーザ名を入力してください。
パスワード	納品書に記載された FTP パスワードを入力してください。

※ 当社サーバーでは通常の FTP 接続と FTPS という暗号化方式を標準で利用いただけますが、セキュリティ上の観点より FTPS での接続をお勧めしております。

3. 保存時に「セッションの保存名」画面が表示されます。下記の必要項目を入力してください。

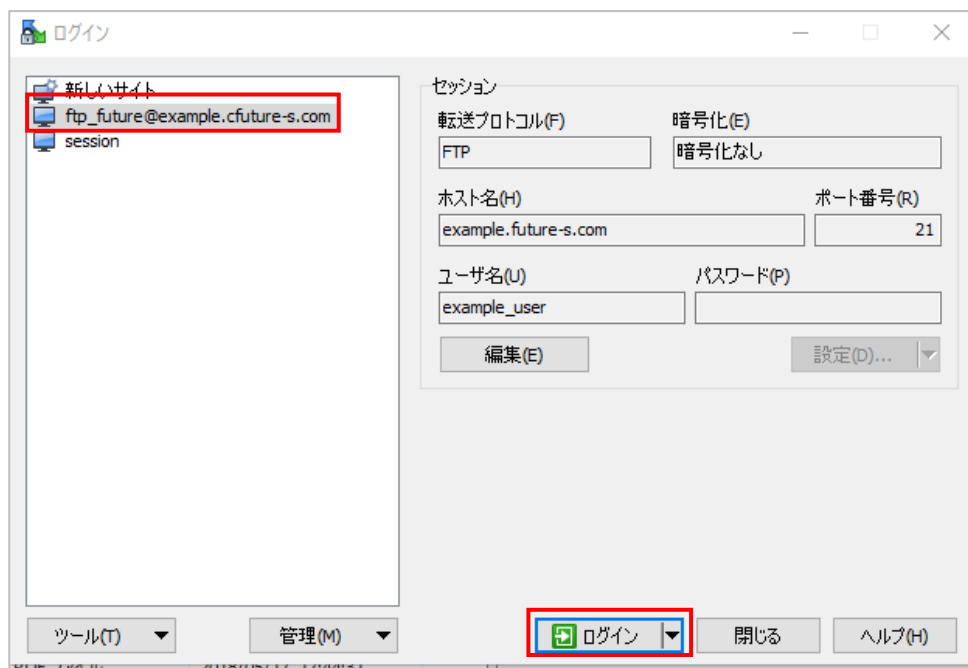


セッションの保存名	ドメイン名などの識別しやすい任意の名前を設定してください。
パスワードを保存	パスワードを保存する場合、チェック
デスクトップにショートカットを作成	デスクトップにショートカットを作成する場合は、チェック

4. 「OK」ボタンをクリックすれば「WinSCP」の設定は完了です。

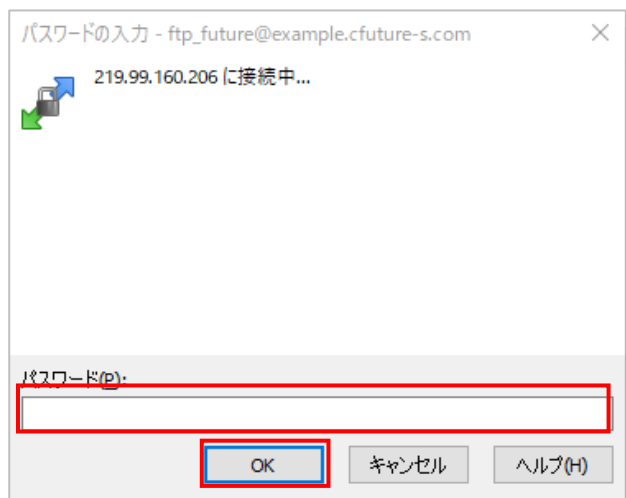
■WinSCP を利用したファイルのアップロード方法

1. WinSCP を起動して、「ホスト一覧」から接続したいサーバーを選択して「ログイン」をクリックします。

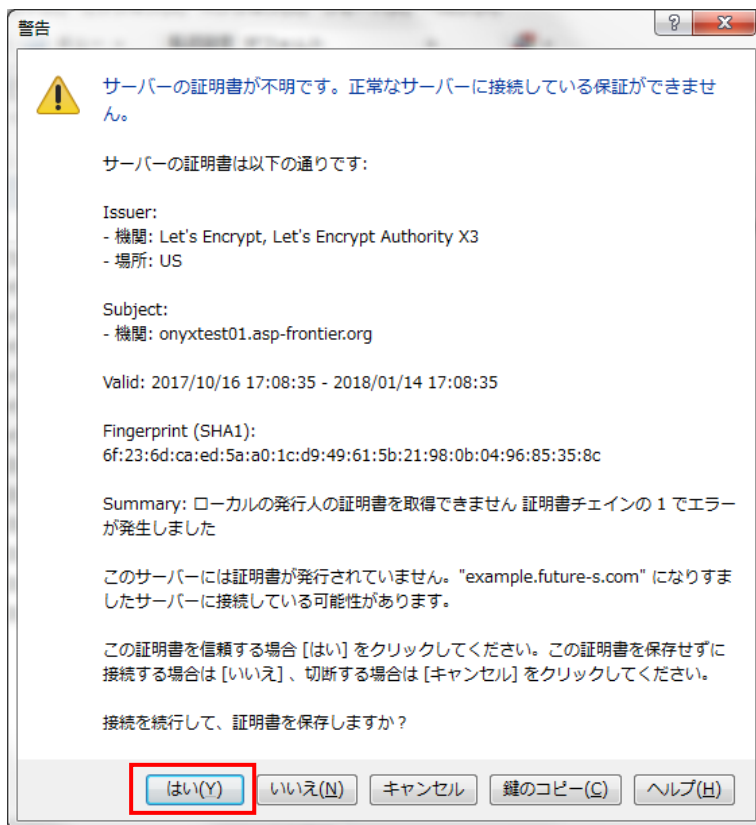


2. パスワード入力画面が表示されるので、パスワードを入力してください。

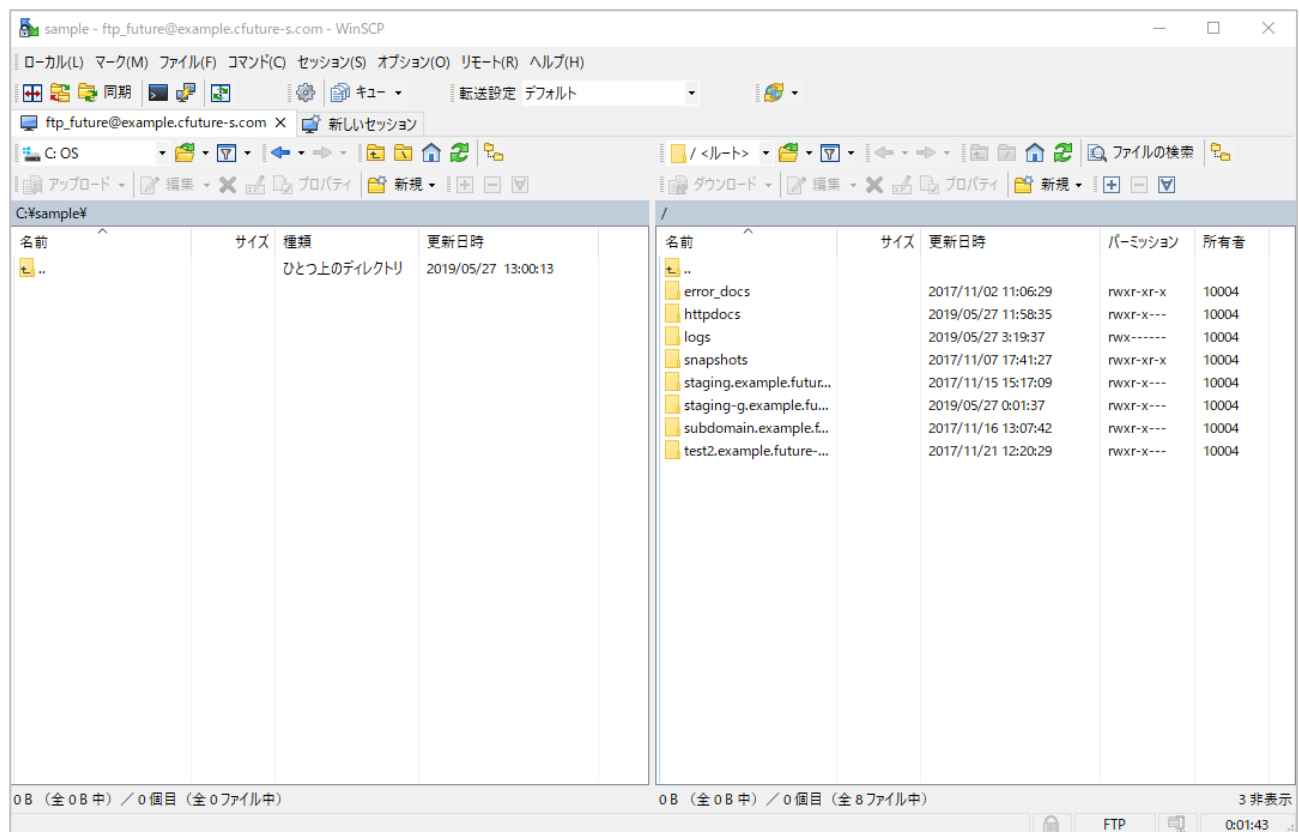
※パスワードを保存にチェックを入れている場合は表示されません。



3. 暗号化通信に関する確認画面が表示されるので「はい」をクリックします。



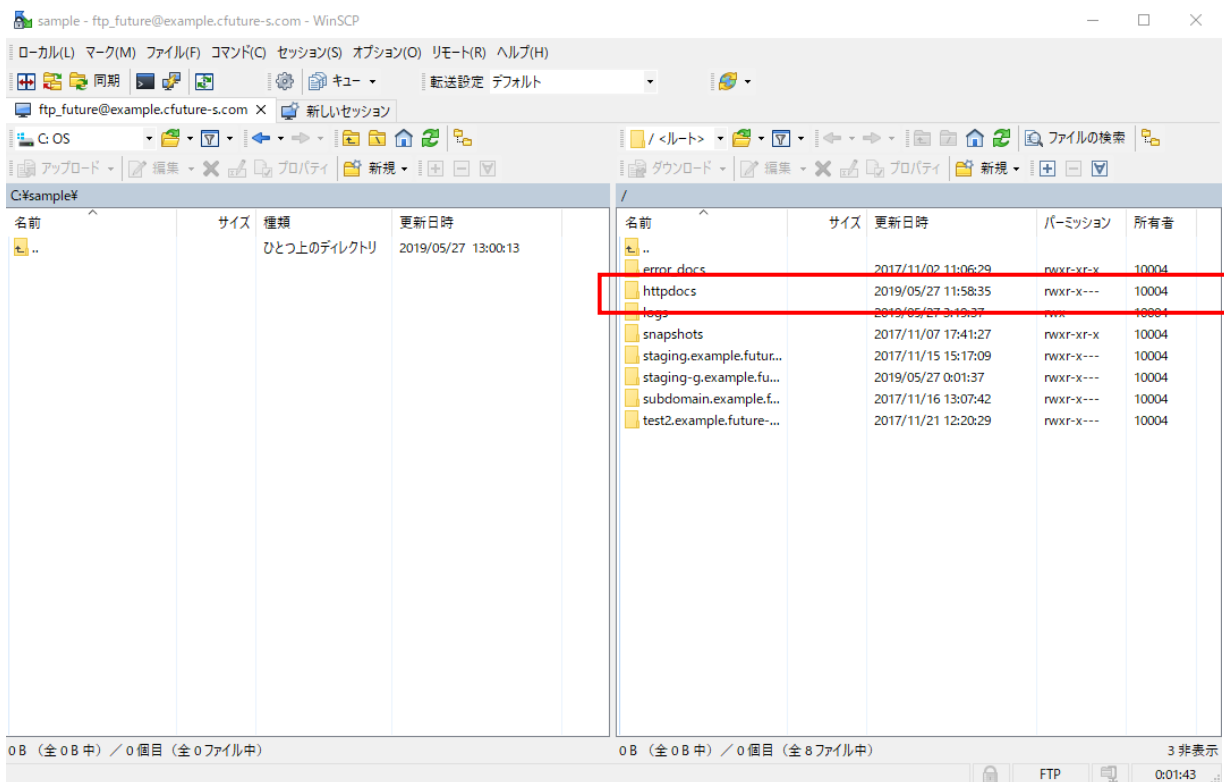
4. 接続が完了すると、下図のように画面が表示されます。



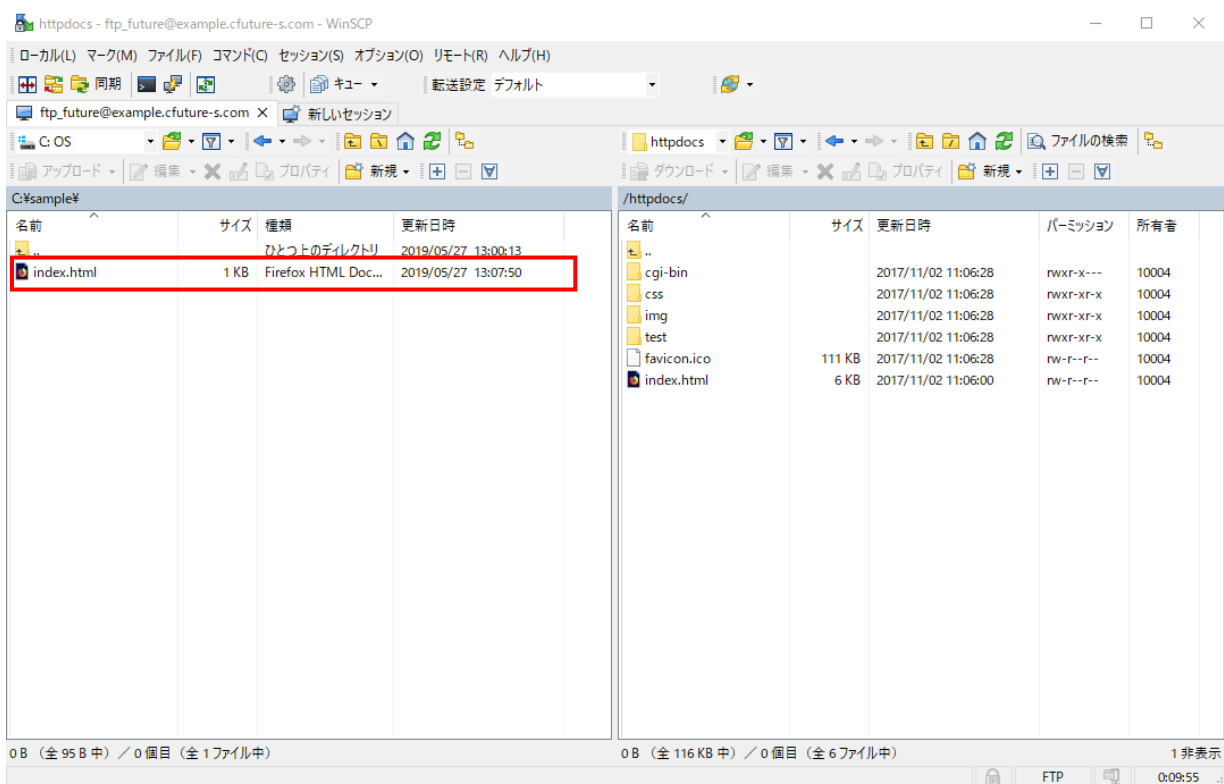
※ 分割された画面の左側がお客様のパソコン、右側がフューチャースピリッツのサーバーとなります。

※ サイト用のデータはサーバー側の「httpdocs」フォルダ内にアップロードします。

5. サーバー側の「httpdocs」フォルダをダブルクリックして、サーバー側のフォルダを開きます。



6. 分割画面左側のお客様パソコンにある「index.html」をサーバー側にドラック&ドロップしてください。



※ 「httpdocs」内に標準で存在するファイルやフォルダは、削除して頂いて構いません。

7. 同様にして、サイトに必要なデータをアップロードしてください。

ファイルマネージャを利用したアップロード

ファイルマネージャとは、Plesk の機能の一つである、ファイル管理ツールです。

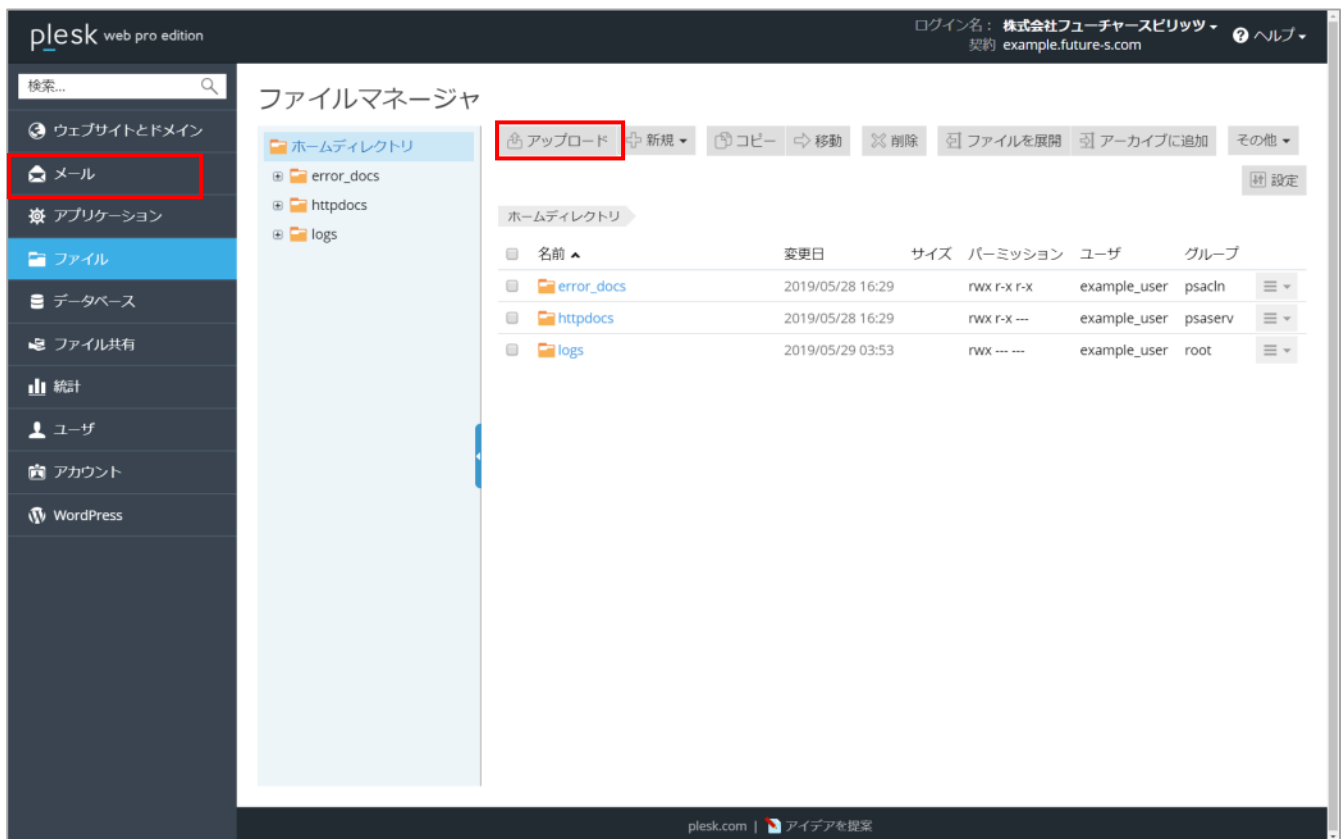
この機能を利用することで、FTP ソフトを利用せずに、Web ブラウザ経由でサーバーへアップロードすることが可能です。

■ファイルマネージャを利用したファイルのアップロード方法

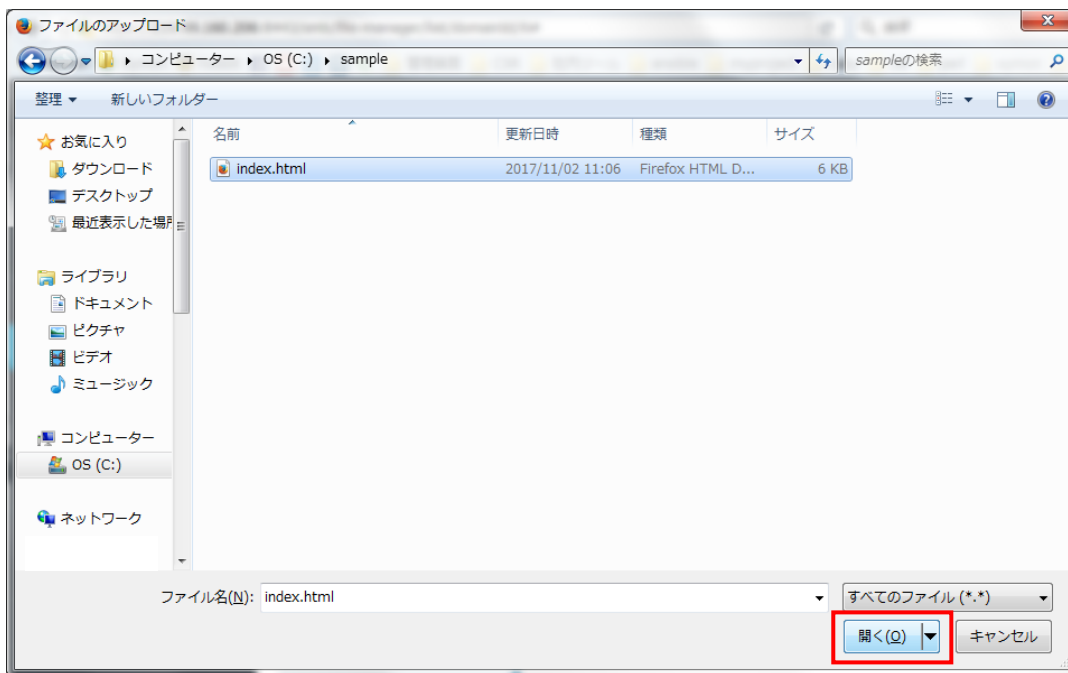
1. Plesk にログインして、トップページの「ファイル」タブをクリックします。



2. ファイルをアップロードしたいフォルダ名をクリックし、「アップロード」をクリックします。



3. アップロードするファイルを選択します。



4. 「開く」をクリックすると、選択したファイルがサーバーにアップロードされます。

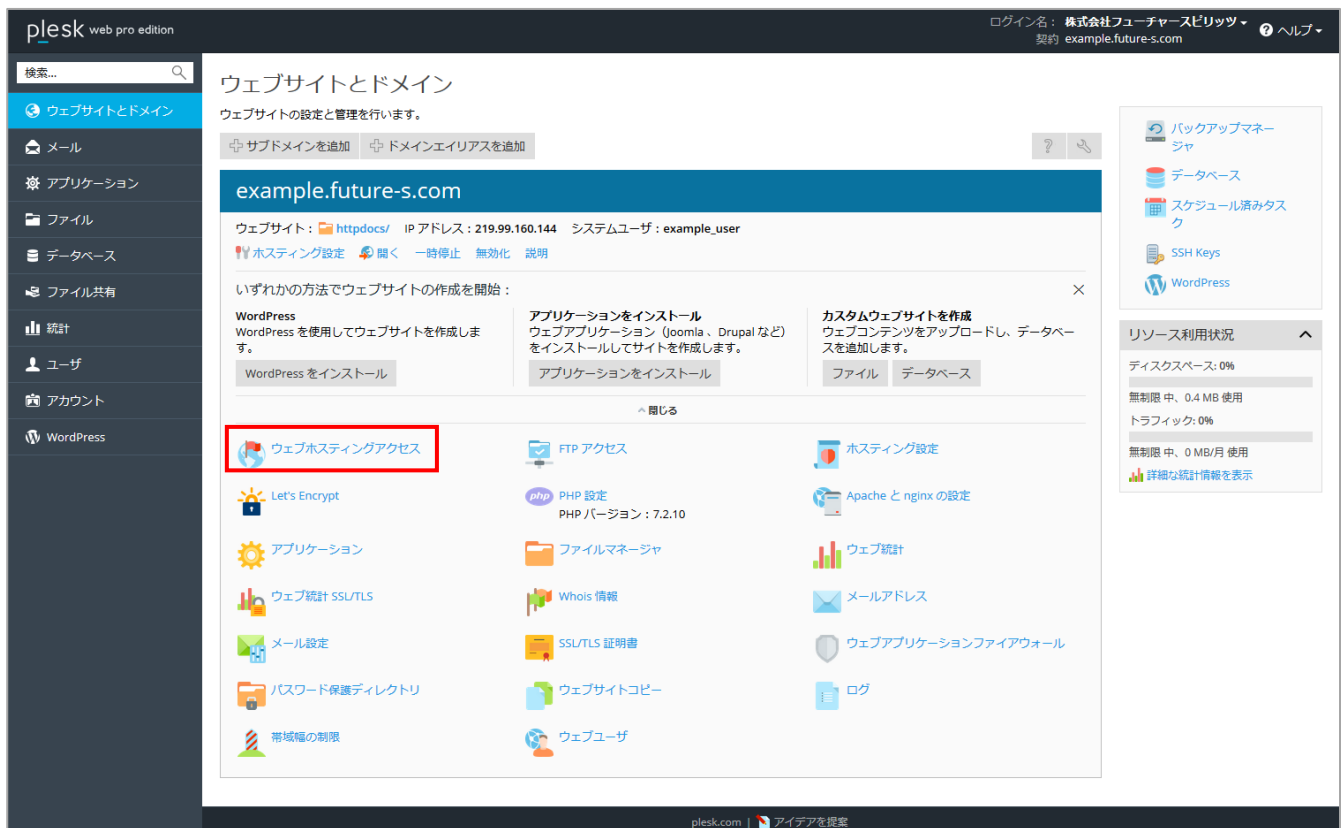
FTP アカウントの管理

FTP アカウントのアカウント名やパスワードは Plesk から変更することが可能です。

また、FTP アカウントの追加や削除も Plesk から行うことができます。

FTP アカウントのパスワード変更

1. Plesk にログインして、「ウェブホスティングアクセス」をクリックします。



2. ウェブホスティングアクセスの画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

plesk web pro edition ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ ヘルプ
契約 example.future-s.com

ウェブサイトとドメイン example.future-s.com

example.future-s.com のウェブホスティングアクセス

契約に関連付けられた IP アドレスを参照したり、システムユーザアカウントのユーザ名とパスワードを変更できます。

IP アドレス
219.99.160.144

システムユーザ

FTP またはファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。このシステムユーザは、SSH 経由 (Linux) または RDP 経由 (Windows) で Plesk にアクセスする際にも使用されます (必要なパーミッションが付与されている必要があります)。

ユーザ名 * example_user

パスワード

生成 表示

パスワードの確認

SSH 経由のサーバアクセス Forbidden

システムユーザのクレデンシャルを使用して SSH 経由でサーバにアクセスします。

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

plesk.com アイデアを提案

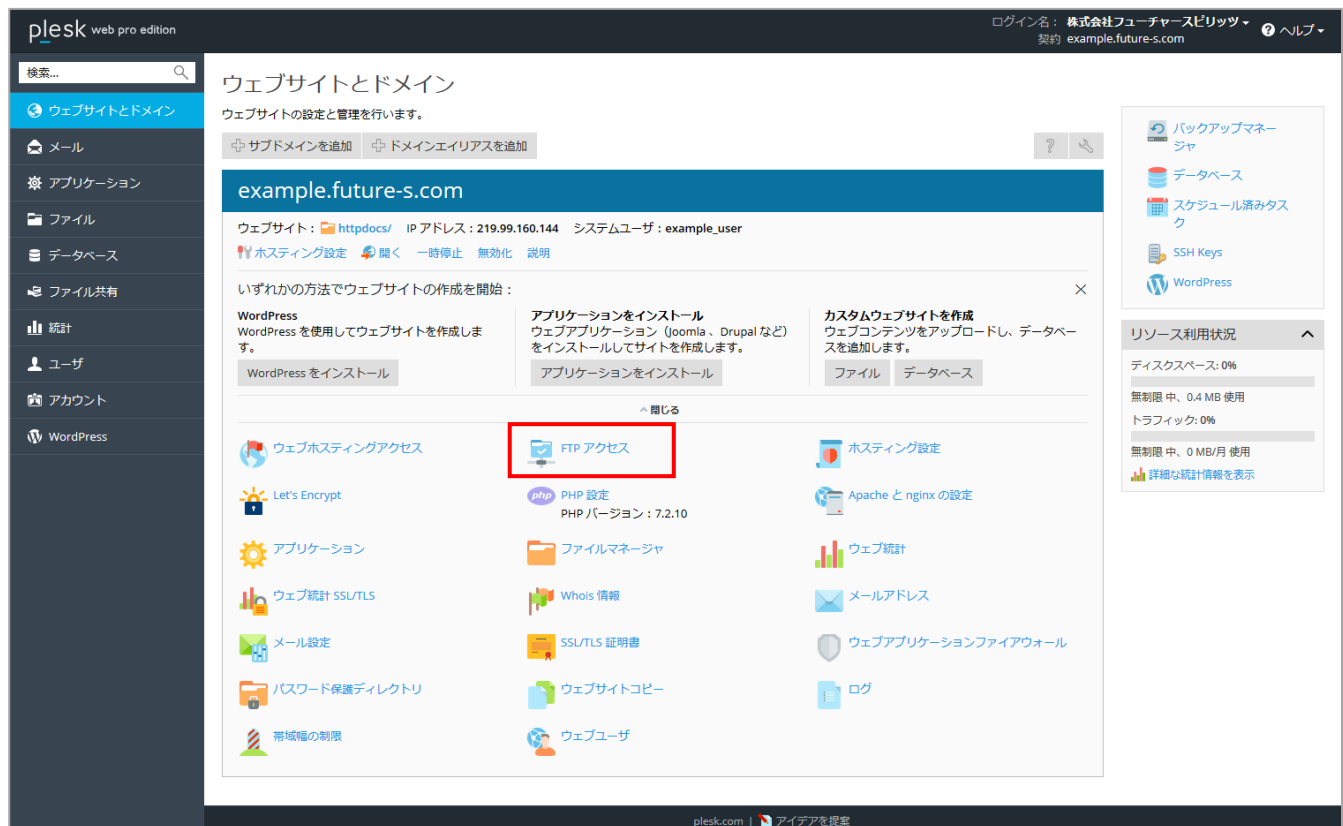
ユーザ名	変更したい FTP アカウント名
パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

3. 「OK」をクリックすると変更が完了します。

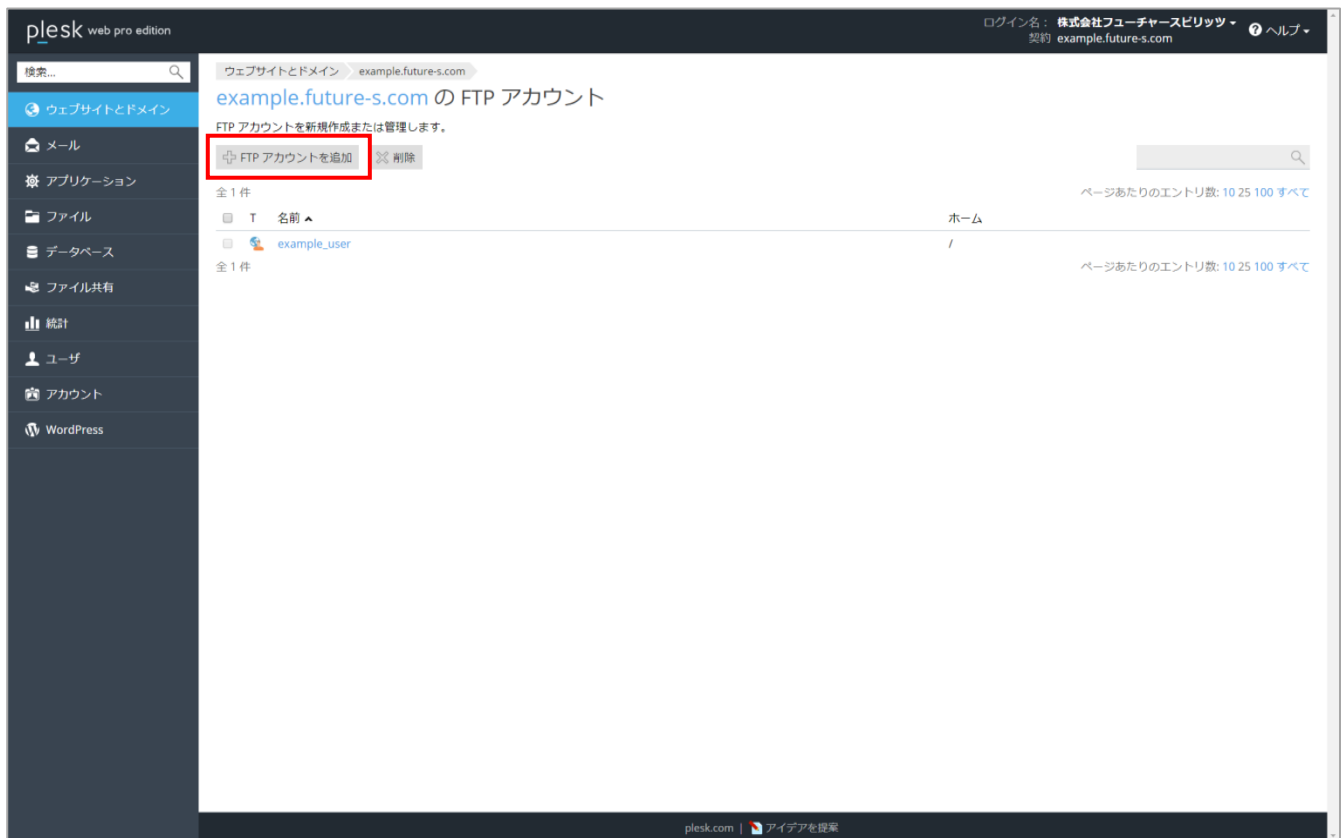
FTP アカウントの管理・追加・削除

■FTP アカウントの追加方法

1. Plesk にログインして、「FTP アクセス」をクリックします。



2. FTP アカウントの一覧が表示されます。
3. 「FTP アカウントを追加」をクリックします。



4. FTP アカウント追加の画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

plesk web pro edition ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ 契約 example.future-s.com ヘルプ

ウェブサイトとドメイン example.future-s.com FTP アカウント

追加 FTP アカウントを追加

自社のウェブサイトで他のユーザと共同作業したり、他のユーザにサブドメインをホスティングする場合、他のユーザのために個別の FTP アカウントを作成すると便利です。

全般

FTP アカウント名 *

ホームディレクトリ *

新規パスワード *

生成 表示

パスワードの確認 *

* 必須フィールド

OK キャンセル

plesk.com アイデアを提案

FTP アカウント名	追加したい FTP アカウント名
ホームディレクトリ	設定したいホームディレクトリ
新規パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

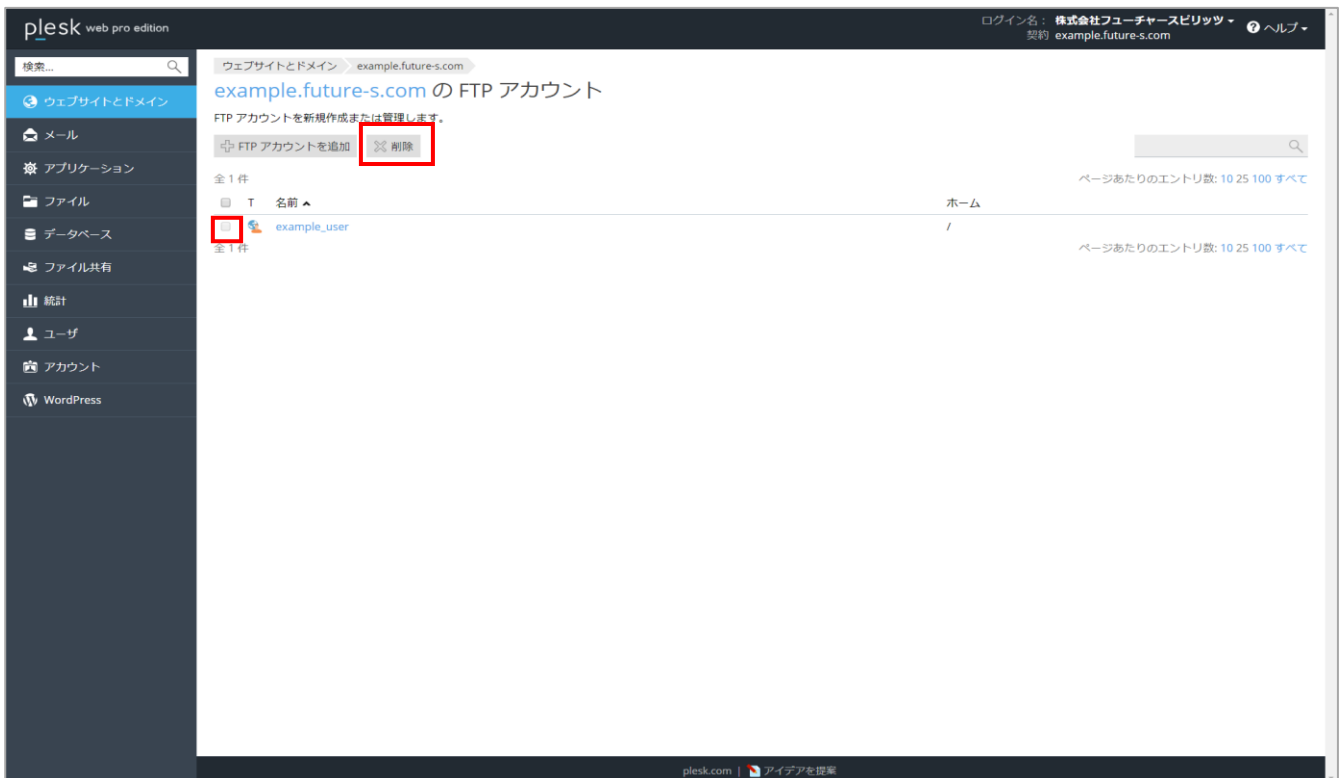
5. 「OK」をクリックすると追加が完了します。

■FTP アカウントの削除方法

1. Plesk にログインして、「FTP アクセス」をクリックします。



2. 削除を行いたい FTP アカウントのチェックボックスにチェックを入れて、「削除」をクリックします。



3. 確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。これで FTP アカウントの削除が完了です。



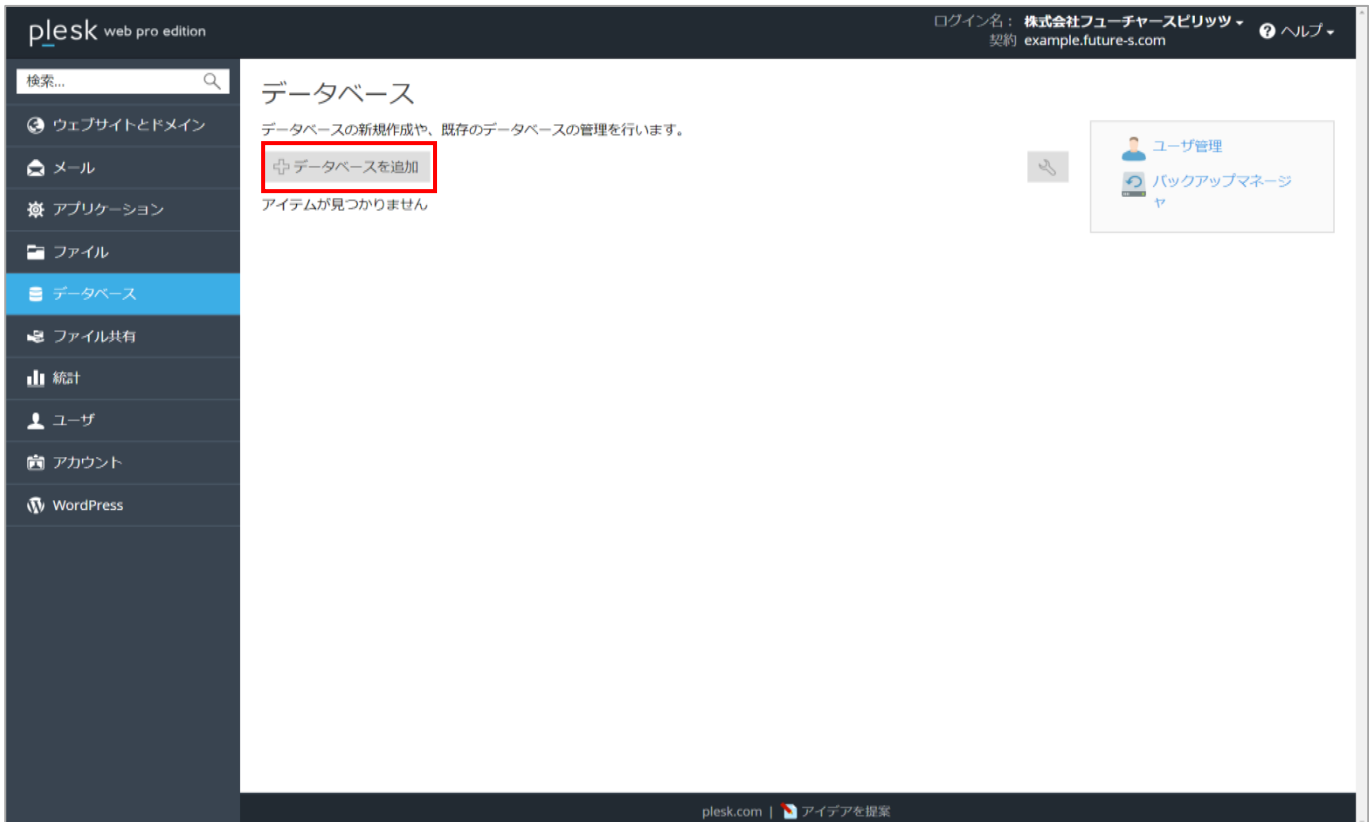
選択した FTP アカウントを削除しますか？

データベースの作成 (MySQL)

1. Plesk にログインして、トップページの右側メニューにある「データベース」をクリックします。



2. 「データベースを追加」をクリックします。



3. データベース追加の画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

データベース名	追加したいデータベース名
データベースユーザ名	追加したデータベースにアクセスできるユーザー名
新規パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

4. 「OK」をクリックするとデータベースの作成が完了します。

メールを利用する

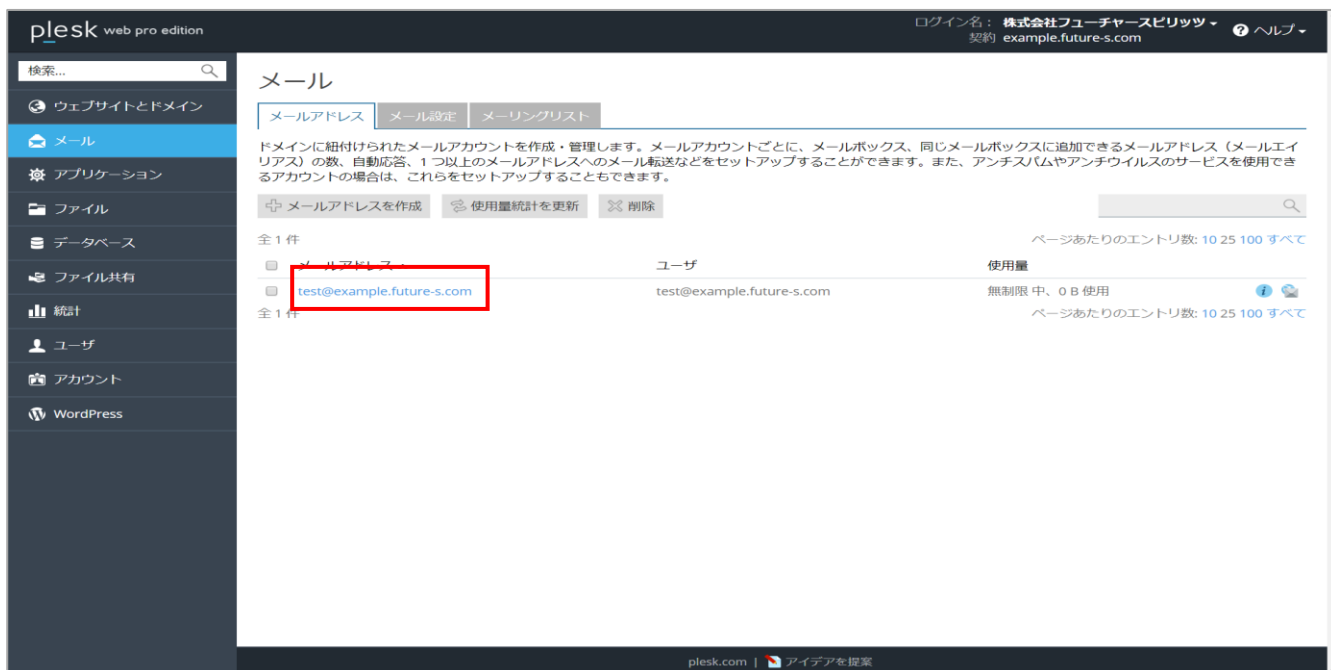
メールを利用するために、必要な作業を説明します。

メールアカウント作成

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 「メールアドレスを作成」アイコンをクリックします。



3. メールアドレス作成の画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

メールアドレス	新規作成したいメールアドレス
パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

4. 「OK」をクリックすると作成が完了します。

パスワードの変更

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 変更したいメールアドレスをクリックします。



3. メールアドレス設定画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

plesk web pro edition

ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ
契約 example.future-s.com

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スパムフィルタ

このメールアカウントに追加ユーザが紐付けられている（顧客パネルへのアクセスが有効である）場合、このページで行った変更が当該ユーザの設定にも適用されます。例えばメールアドレスとパスワードを変更すると、追加ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。

メールアドレス * test @example.future-s.com

☒ 顧客パネルへのアクセス（ユーザ名: test@example.future-s.com）

パスワード

このパスワードは、メールボックスへのアクセスに使用されます。アドレスが追加ユーザと紐付けられている場合には、Plesk へのログインにも使用されます。

生成 表示

パスワードの確認

☒ メールボックス

☒ デフォルトサイズ（無制限）
☐ 別のサイズ KB

メールボックスのサイズは、デフォルトサイズより大きくできません。

Plesk での説明

この説明は、このメールアカウントにアクセスできるすべてのユーザに対して表示されます。

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

plesk.com アイデアを提案

パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

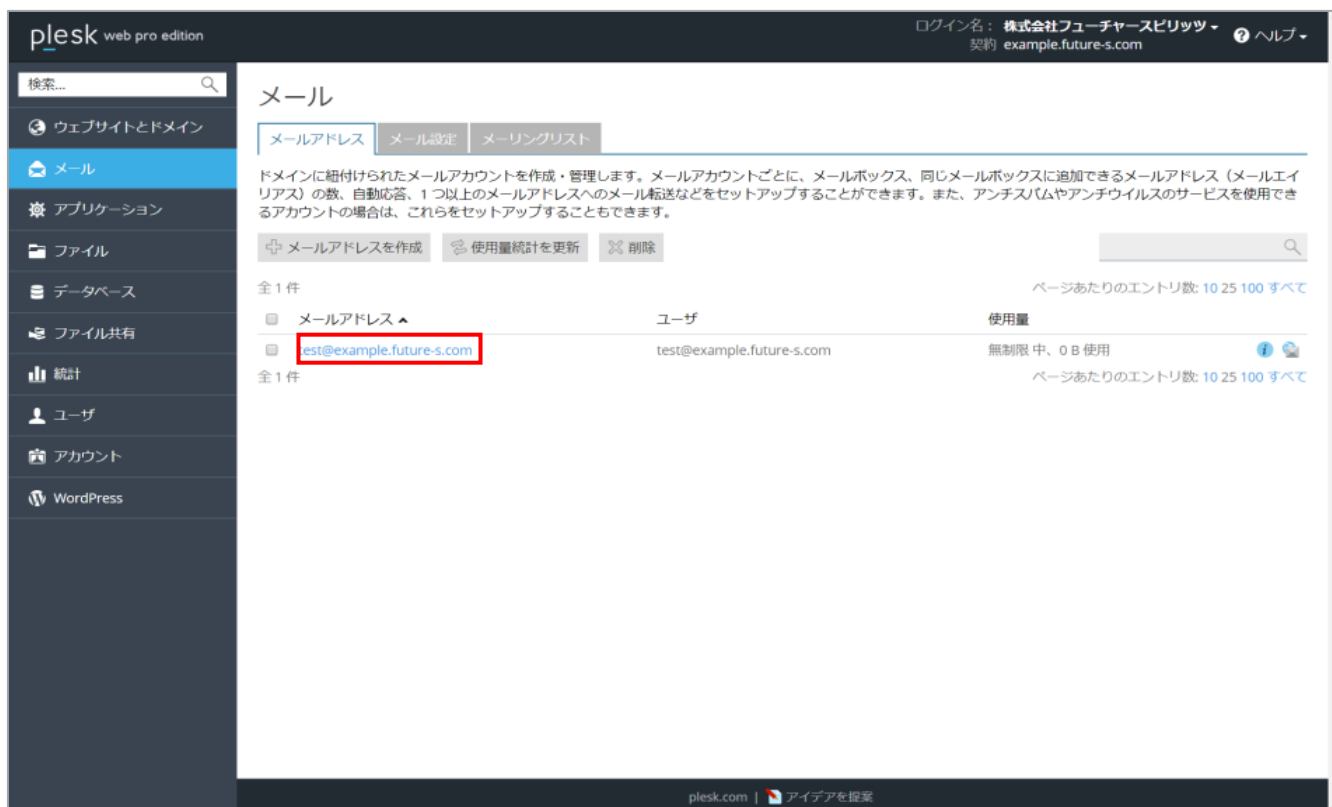
4. 「OK」をクリックすると変更が完了します。

転送設定

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 転送設定をしたいメールアドレスをクリックします。



3. 転送タブをクリックします。
4. 転送の設定画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。



メール転送をオンにする	有効にする場合は、チェック
受信メールを次のメールアドレスに転送	転送先のメールアドレス

5. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

メールエイリアス

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. メールエイリアスを設定したいメールアドレスをクリックします。



3. 「メールエイリアス」タブをクリックします。
4. メールエイリアスに追加する名前を入力します。



5. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

自動応答

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 自動応答を設定したいメールアドレスをクリックします。



- 「自動応答」タブをクリックします。
- 自動応答の設定画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

plesk web pro edition

ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ
契約 example.future-s.com

検索...

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ

自メールアドレス宛てのすべてのメールメッセージ用に自動応答をセットアップします。自動応答は出張や休暇で不在であることを送信者に伝えるための一般的な機能です。

☒ 自動応答をオンにする

自動応答メールの件名 * Re: <request_subject>

メッセージ形式

☒ テキスト

☐ HTML

テキスト形式はあらゆるメールクライアントプログラムで処理できます。したがって、メール作成者が作成した通りに受信者に表示されます。一方、HTML 形式では、さまざまなフォントスタイルを用いて書式付きのテキストを入力できるため、見栄えのするメールを作成できます。ただし、HTML メッセージに対応しないクライアントを使用している受信者には、書式付きテキストが表示されない可能性があります。

エンコーディング UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

テキスト形式のみ。HTML は使用できません。タグはすべて無視されます。

転送先

自動応答の送信時に、ここで指定されたメールアドレスへオリジナルメッセージが転送されます。

同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限(1 日あたり) *

☐ 指定日に自動応答をオフにする

08 11 2017

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

自動応答をオンにする	有効にする場合は、チェック
自動応答メールの件名	自動応答メールに設定する件名
メッセージ形式	テキストと HTML 形式が選択できます
エンコーディング	エンコーディングを選択します(通常は変更の必要はありません)
自動応答メールのテキスト	自動応答メールの本文
転送先	自動応答の送信時に元のメールを転送する転送先
同一メールアドレスに対する自動応答の送信回数の上限	同じ送信元からメールが送られてきた場合の自動応答を返信する回数(1 日あたり)
指定日に自動応答をオフにする	自動応答をオフにしたい日付がある場合は入力

- 「OK」をクリックすると設定が完了します。

スパムフィルタの設定方法

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 対象メールアドレスをクリックします。



3. 「スパムフィルタ」タブをクリックし、「詳細な設定を表示」をクリックし、設定内容を入力します。

このメールアドレスに対して スパムフィルタをオンにする	有効にする場合は、チェック
スパムとして分類されたメッ セージに対する処理	スパムメッセージの件名に指定テキストを追加する場合は、チェック
	スパムメッセージをすべて削除する場合は、チェック
	スパムをスパムフォルダに移動する場合は、チェック
スパムフィルタの感度	ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。 必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして (「8」など)フィルタ感度を下げて調整してください。
ホワイトリスト	ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。 アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます (例: *@example.future-s.com, test?@*.com)。
ブラックリスト	ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。 アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます (例: *@example.future-s.com, test?@*.com)。

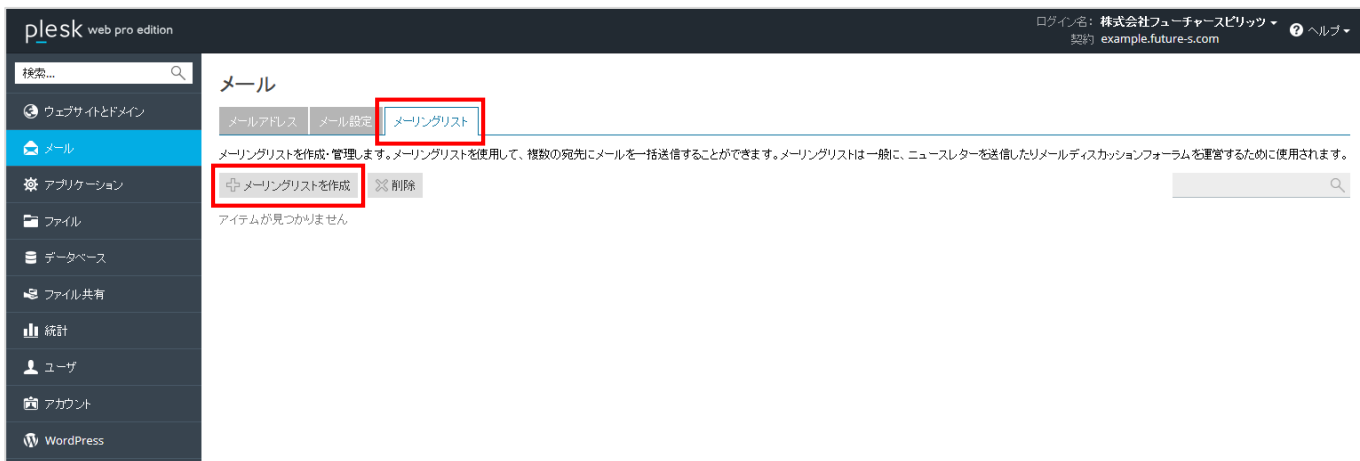
4. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

メールリングリストの作成

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 「メールリングリスト」タブをクリックします。
3. 「メールリングリストを作成」アイコンをクリックします。



4. メーリングリストを作成する画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

The screenshot shows the Plesk Web Pro Edition interface. The left sidebar contains navigation links: 検索..., ウェブサイトとドメイン, メール, アプリケーション, ファイル, データベース, ファイル共有, 統計, ユーザ, アカウント, and WordPress. The main content area is titled 'メーリングリストを作成' and contains the following fields:

- メーリングリストのアドレス *: test001 @ example.future-s.com
- ☒ オン
- メーリングリスト管理者のメールアドレス *: test001@example.future-s.com
- パスワード *: [masked] (強度: 強)
- パスワードの確認 *: [masked]
- MLメンバー: test001@example.future-s.com, test002@example.future-s.com, test003@example.future-s.com

At the bottom of the form, there is a checkbox: ☒ メーリングリストの作成を管理者に通知する. Below the form are 'OK' and 'キャンセル' buttons.

メーリングリストのアドレス	作成したいメーリングリストのアドレス
オン	有効にする場合は、チェック
メーリングリスト管理者のメールアドレス	メーリングリスト管理者のメールアドレス
パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワードの確認	新しく設定したいパスワード
ML メンバー	メーリングリストに参加するメンバーのメールアドレス
メーリングリストの作成を管理者に通知する	メーリングリストの作成を、メーリングリスト管理者に通知する場合は、チェック

5. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

ウェブメールの選択

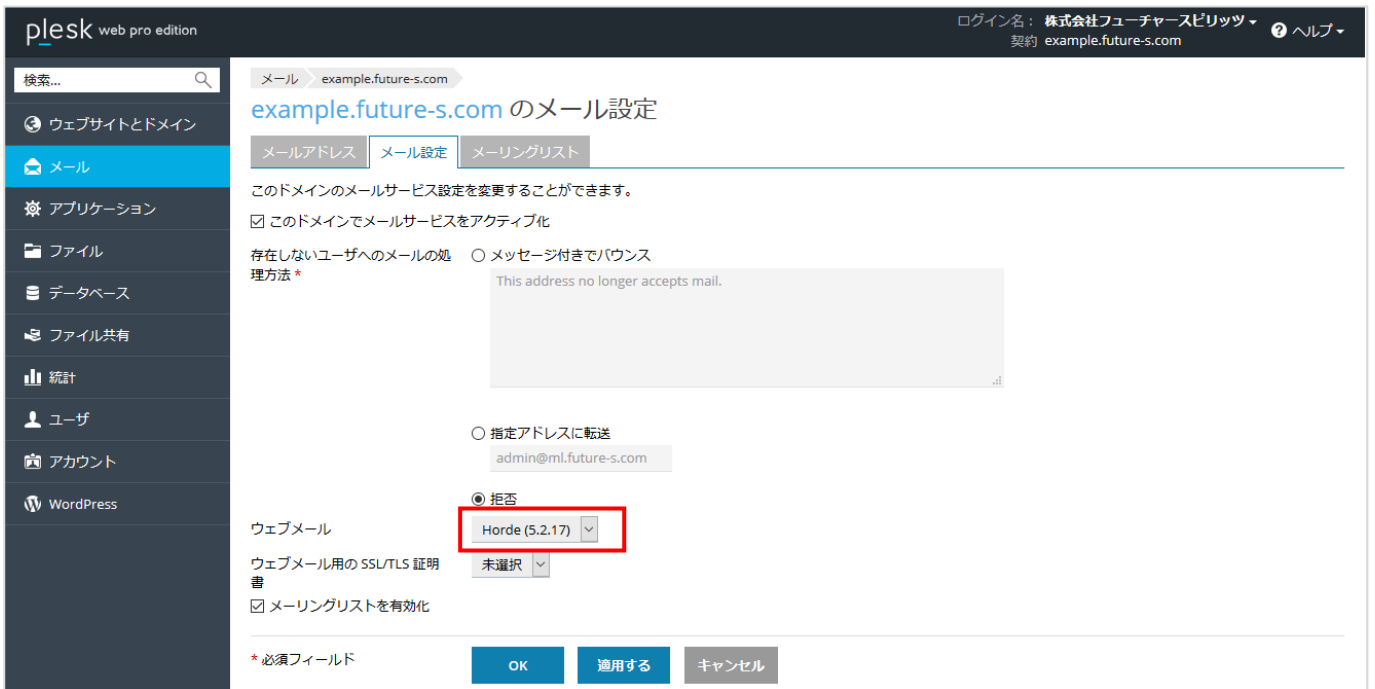
1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 「メール設定」タブをクリックし、対象メールアドレスをクリックします。



3. 利用したいウェブメールのアプリケーションをプルダウンで選択します。



plesk web pro edition ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ ヘルプ
契約 example.future-s.com

検索... メール example.future-s.com

example.future-s.com のメール設定

メールアドレス メール設定 **メールリングリスト**

このドメインのメールサービス設定を変更することができます。

☒ このドメインでメールサービスをアクティブ化

存在しないユーザへのメールの処理方法 ☐ メッセージ付きでバウンス

This address no longer accepts mail.

☐ 指定アドレスに転送
admin@ml.future-s.com

☒ 拒否

ウェブメール **Horde (5.2.17)**

ウェブメール用の SSL/TLS 証明書 未選択

☒ メールリングリストを有効化

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

4. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

ウェブメールの使い方

■ Horde の基本的な利用方法

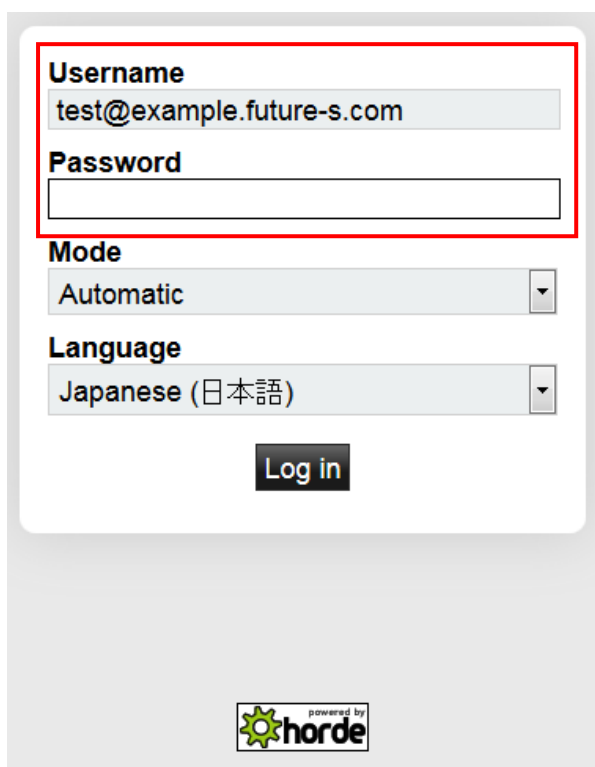
1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 対象メールアドレスの右端にあるウェブメールアイコンをクリックすると、ウェブメールが開きます。



3. 「Horde」ログイン画面が開きます。ユーザー名を確認し、パスワードを入力します。



The image shows the Horde login interface. It features a red rectangular box highlighting the 'Username' and 'Password' input fields. The 'Username' field contains the text 'test@example.future-s.com'. Below the password field is a 'Mode' dropdown menu set to 'Automatic' and a 'Language' dropdown menu set to 'Japanese (日本語)'. A 'Log in' button is positioned below the language menu. At the bottom of the page, there is a logo that says 'powered by horde'.

4. 新着メールをチェックしたい場合は、「再表示」アイコンをクリックすることで、更新します。
ログイン時にサーバーにある未読メールが、自動的に受信トレイ (INBOX) に一覧表示されます。
対象のメールの件名をクリックすることで、本文が表示されます。



5. 「新規メール」をクリックすると、メッセージ作成の画面が開きます。



6. 宛先 (To:), 件名、本文を入力し、最後に「メールの送信」ボタンをクリックします。



■roundcube の基本的な利用方法

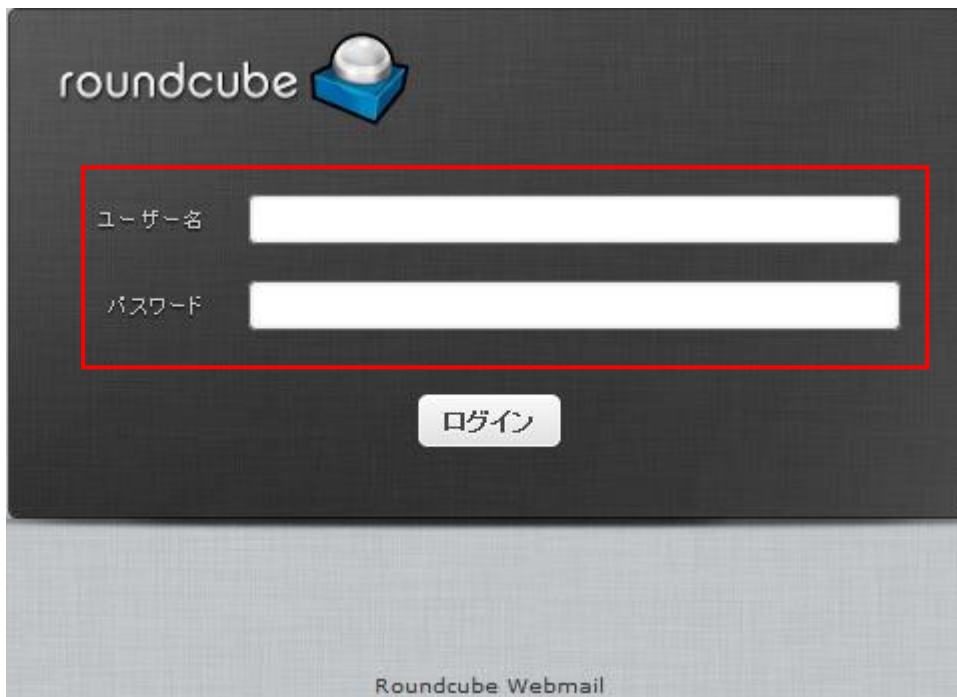
1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



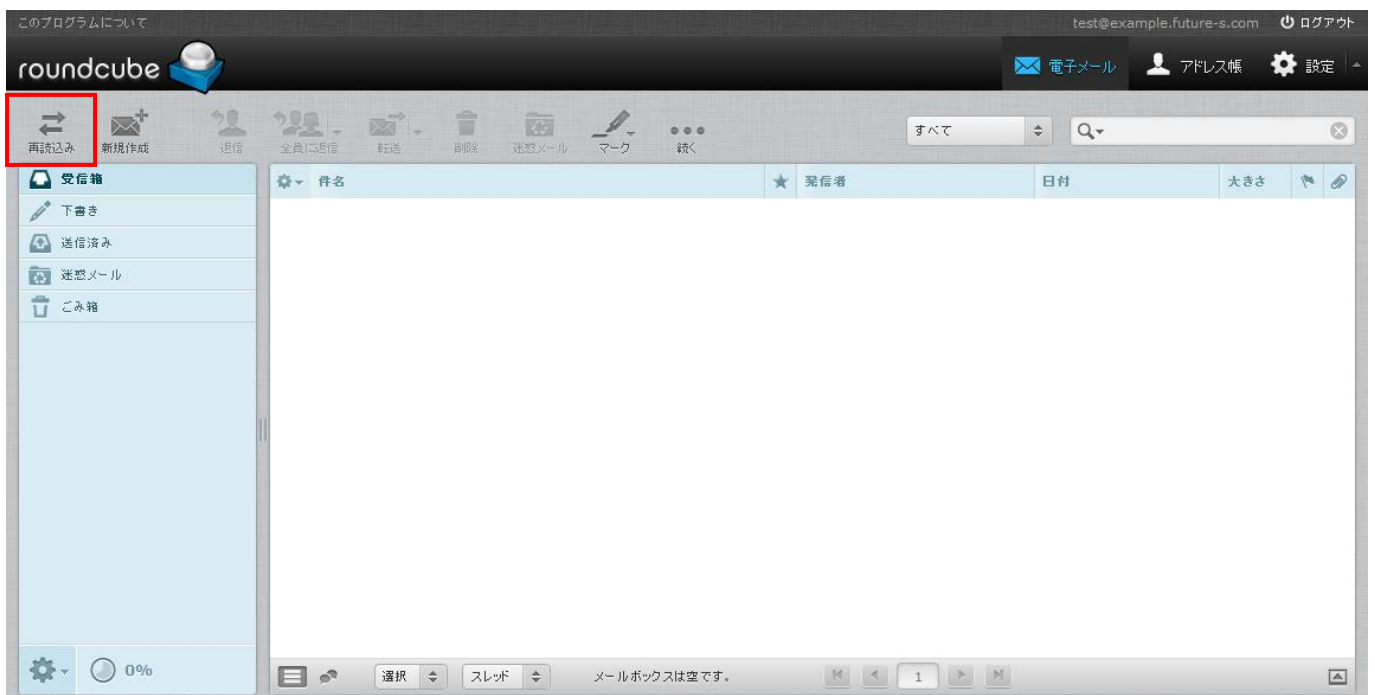
2. 対象メールアドレスの右端にあるウェブメールアイコンをクリックすると、ウェブメールが開きます。



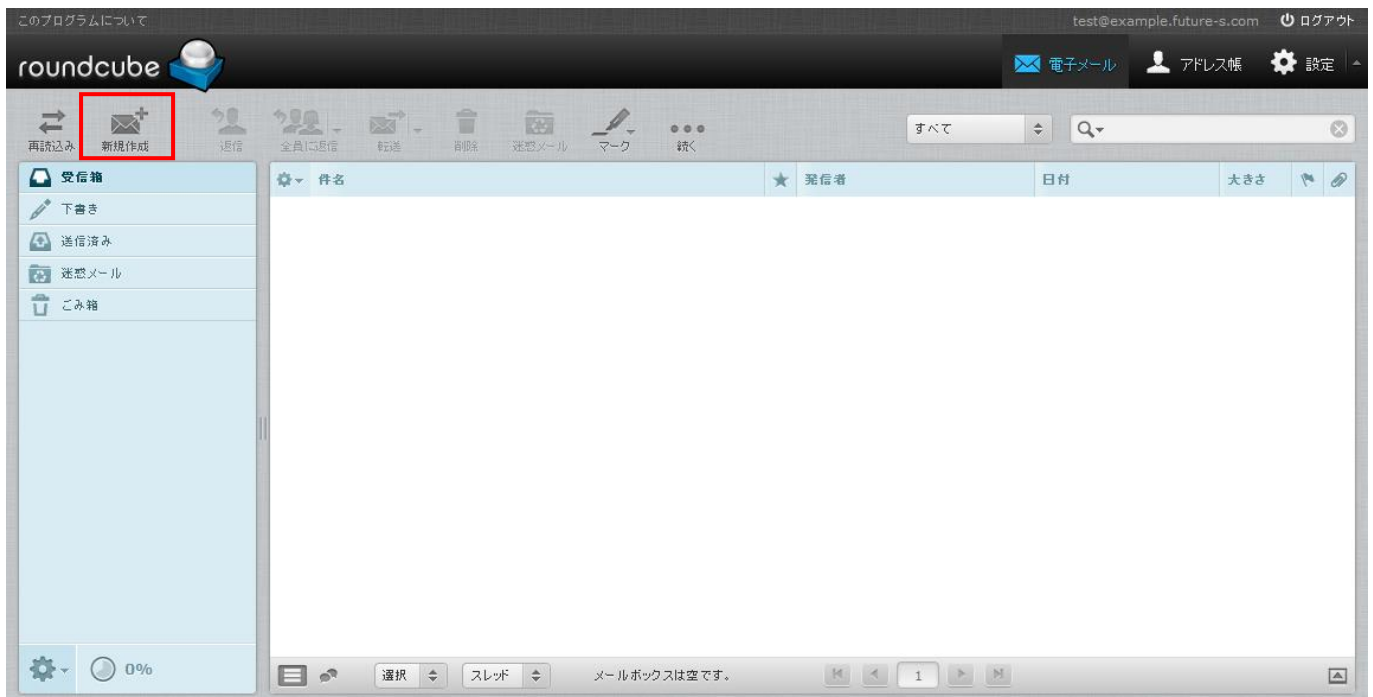
3. 「roundcube」ログイン画面が開きます。
ユーザー名を確認し、パスワードを入力します。



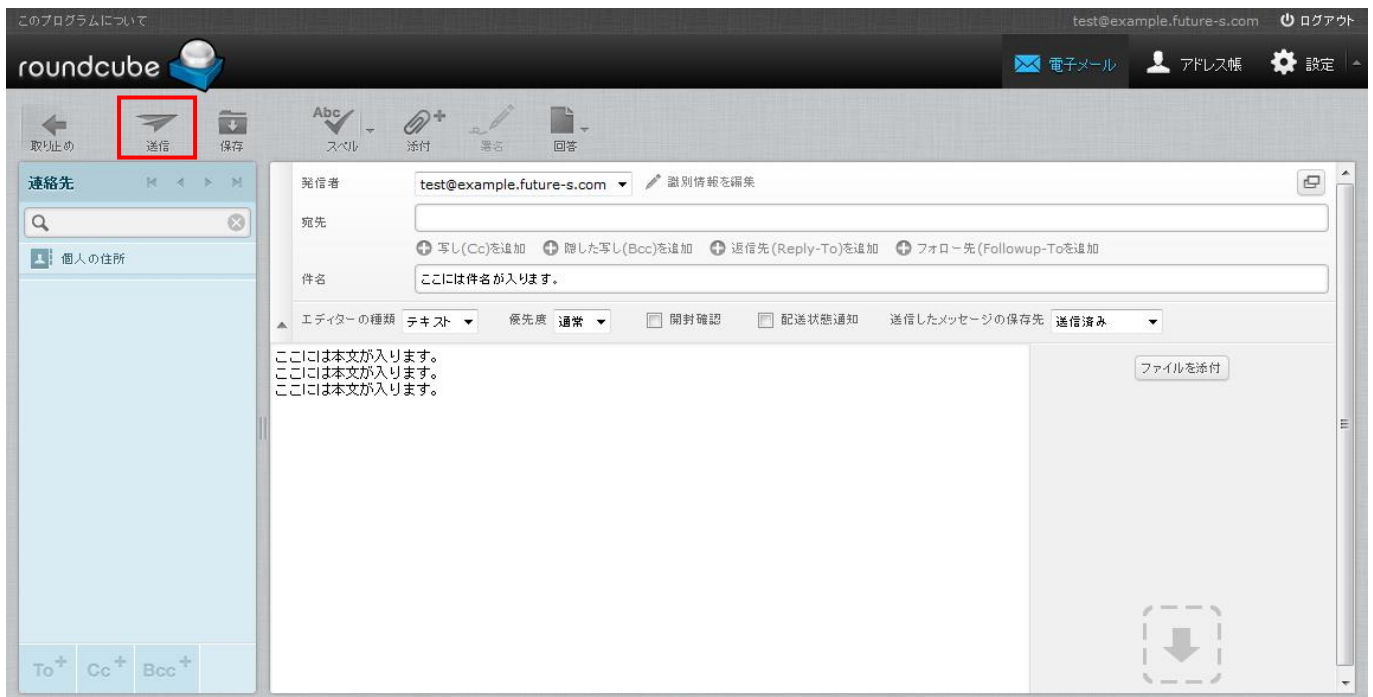
4. 新着メールをチェックしたい場合は、「再読み込み」アイコンをクリックすることで、更新します。
ログイン時にサーバーにある未読メールが、自動的に受信箱に一覧表示されます。
対象のメールの件名をクリックすることで、本文が表示されます。



5. 「新規作成」をクリックすると、メッセージ作成の画面が開きます。



6. 宛先、件名、本文を入力し、最後に「送信」ボタンをクリックします。



メールソフトの設定方法

1. Plesk にログインして、「メール」をクリックします。



2. 対象メールアドレスの右から 2 番目にある設定アイコン(i)をクリックします。



3. ポップアップウィンドウが表示されますので、「Microsoft Outlook、Outlook Express、Apple Mail、および Thunderbird を設定する方法を表示します」テキストリンクをクリックします。



メールクライアントを構成

Microsoft Outlook、Outlook Express、Thunderbird、または Apple Mail を使用する場合は、以下のリンクをクリックすると、クライアントにメールアカウントをセットアップする方法が表示されます。他のメールクライアントを構成する場合は、[手動設定]の下に表示されるアカウント設定を使用してください。

[Microsoft Outlook、Outlook Express、Apple Mail、および Thunderbird を設定する方法を表示します。](#)

手動設定

メールサーバーユーザ名: test@example.future-s.com
 受信メールサーバ: example.future-s.com
 送信メールサーバ: example.future-s.com (サーバに認証が必要です)
 サポート対象の受信メールプロトコル: POP3, IMAP
 サポート対象の送信メールプロトコル: SMTP

閉じる

4. 「Plesk Documentation and Help Portal」が立ち上がり、対象メールソフトの設定方法を確認できます。

Partners | Blog | Contact us



SOLUTIONS
PRICING
HELP CENTER
MORE

TRY FOR FREE

Plesk Documentation and Help Portal

Global documentation search
Search
JP / 日本語

Documentation
Release Notes
Video Tutorials
FAQ / How-To

Customer's Guide
Onyx へのアップグレード後の最初のステップ
Plesk クイックスタート
Plesk へのログイン
Plesk インターフェースの概要
最初のウェブサイトをセットアップする
メールアカウントをセットアップする

1. ユーザーアカウントを作成する
2. メールボックスにアクセスする

ウェブメールからのアクセス
Microsoft Office Outlook 2010 からのアクセス
Windows Live メールからのアクセス
Mozilla Thunderbird からのアクセス
Apple Mail からのアクセス
iPhone からのアクセス

2. メールボックスにアクセスする

メールを送受信するためにメールボックスにアクセスするには、以下の 2 つの方法があります。

- コンピュータにメールクライアントプログラムをセットアップして使用する。通常、このようなプログラムでは、以下の設定を指定する必要があります。
 - ユーザ名: このフィールドには、完全なメールアドレスを入力します。(例: johndoe@example.com)。
 - パスワード: 通常は、メールアカウントのパスワードです。
 - メールサーバのプロトコル: メッセージのコピーをサーバに残すかどうかを決定します。コピーをサーバに残したい場合は、IMAP オプションを選択します。サーバに残したくない場合は、POP3 オプションを選択します。IMAP を選択した場合は、サーバで SpamAssassin が有効になっている場合、受信したメールメッセージを SpamAssassin スпамフィルタに学習させることもできます。
 - 受信メールサーバ (POP3/IMAP): ドメイン名を入力します (例: example.com)。POP3 ポートは 110 です。IMAP ポートは 143 です。
 - 送信メールサーバ (SMTP): ドメイン名を入力します (例: example.com)。SMTP ポートは 25 です。このサーバでは認証が必要です。メールボックスを利用できるように一般的なメールクライアントを構成する方法については、このセクションのサブセクションを参照してください。
- ウェブブラウザを使用してウェブメールインターフェースに接続します。

注: このセクションの手順でメールボックスにアクセスできない場合、メールサーバの設定が原因である可能性があります。たとえば、メールサービスが標準以外のポートを listen している場合や、メールサービスへのアクセスがブロックされている場合があります。ホスティング事業者に連絡して、この問題を解決してください。

※ ご注意！

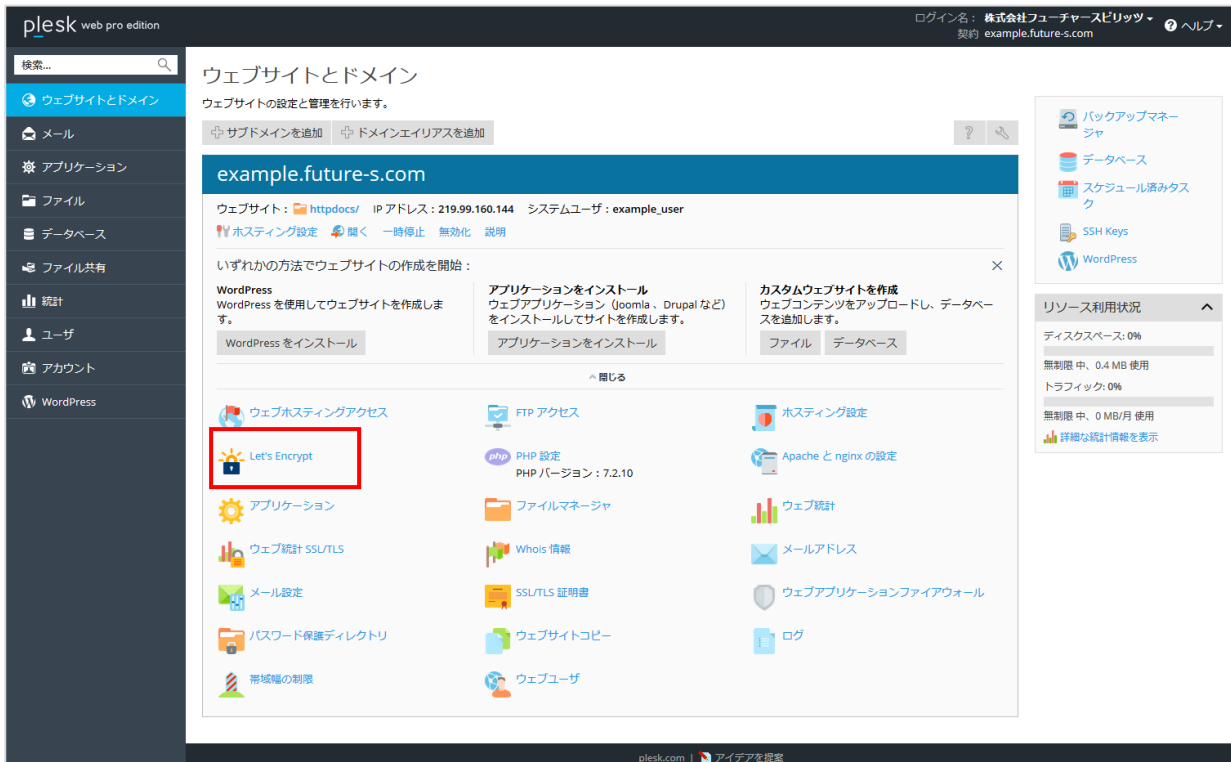
弊社では、送信メールサーバー (SMTP) のポートは、25 番ではなく、587 番ポートのご利用をお勧めしています。上記カスタマガイドの 25 番の記述を、587 番に変更して、設定をお願いいたします。

応用編

SSL 証明書の設置(Let's Encrypt)

1. トップページ「Let's Encrypt」をクリックします。

※ 本サービスでは無料で利用できる SSL 証明書として Let's Encrypt のインストール機能を提供しております。



2. SSL 証明書の設定画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

※ DNSをご登録いただいた後でないと、正しく設定できません。



メールアドレス	メールアドレスを入力
ドメインおよび選択された各エイリアスに「www」サブドメインを含める	「www」有りで SSL 証明書の設置を希望される場合はチェック
このドメインでウェブメールを保護	ウェブメールに SSL 証明書を利用する場合はチェック
ワイルドカード SSL/TLS 証明書を発行	ワイルドカードで証明書を利用する場合はチェック

3. 「インストール」をクリックすると、SSL 証明書の設置が完了します。

バックアップの設定方法（自動バックアップ）

1. Plesk にログインして、トップページの右側メニューにある「バックアップマネージャ」をクリックします。



2. 「スケジュール」をクリックします。



3. バックアップの設定内容を入力します。

plesk web pro edition

ログイン名: 株式会社フューチャースピリッツ
契約 example.future-s.com

ヘルプ

検索...

ウェブサイトとドメイン

メール

アプリケーション

ファイル

データベース

ファイル共有

統計

ユーザ

アカウント

WordPress

ウェブサイトとドメイン

バックアップマネージャ

スケジュール済みバックアップの設定

スケジュール

☐ このバックアップタスクをアクティブにする

バックアップタスクの実行スケジュール
毎日 at 15 : 45
タイムゾーン: (UTC +09:00) Asia / Tokyo

☒ 増分バックアップを使用

フルバックアップを実行
毎週

バックアップファイルの保存期間
週間
フルバックアップを自動削除しない場合、このフィールドは空欄にしてください。

バックアップ設定

バックアップ
☒ ドメイン構成
☒ メール構成とコンテンツ
☒ ユーザファイルおよびデータベース

保存場所
サーバストレージ
クラウドにバックアップを保存するには、リモートストレージを構成できます

☐ ログファイルを除外

☐ バックアップから特定のファイルを除外

☐ このバックアップタスクを実行中にエラーが発生したときに、次の宛先に通知メールを送信 admin@ml.future-s.com

☐ バックアップ作業が完了するまでドメインを一時停止
バックアッププロセス中、ウェブサイトへの訪問者はカスタムエラードキュメントページに、検索エンジンフレンドリーな HTTP コード 503 でリダイレクトされます。

OK 適用する キャンセル

plesk.com | アイデアを提案

このバックアップタスクをアクティブにする	有効にする場合は、チェック
バックアップタスクの実行スケジュール	「毎日」、「毎週」、「毎月」より選択し、時刻を選択
増分バックアップを使用	有効にする場合は、チェック
フルバックアップを実行	「毎週」、「毎月」、「毎年」より選択
バックアップファイルの保存期間	バックアップを保存する期間
バックアップ	メールの構成とコンテンツをバックアップする場合選択
	ユーザファイルとデータベースをバックアップする場合選択
サーバストレージ	バックアップファイルの保存に FTP サーバーを使用する場合、「構成」を入力し選択
ログファイルを除外	ログファイルをバックアップから外したい場合は、チェック
バックアップから特定のファイルを除外	特定のファイルをバックアップから外したい場合は、入力
このバックアップタスクを実行中にエラーが発生したときに、次の宛先に通知メールを送信	バックアップでエラーが発生したときのメール通知先
バックアップ作業が完了するまでドメインを一時停止	バックアップ中はサイトにアクセスできなくなりますので、チェックを入れる場合は十分ご注意ください。

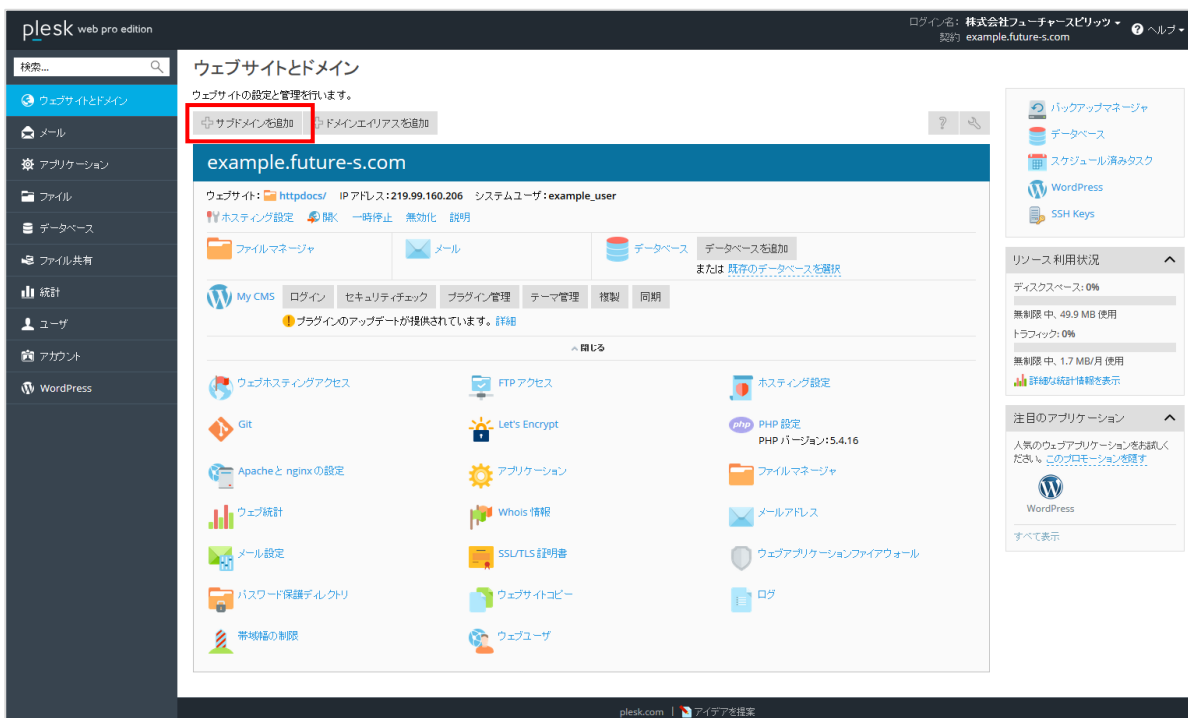
4. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

ドメイン追加方法

フューチャースピリッツサポート窓口もしくは営業担当までご依頼ください。
サポートセンターメールアドレス: support@future-s.com

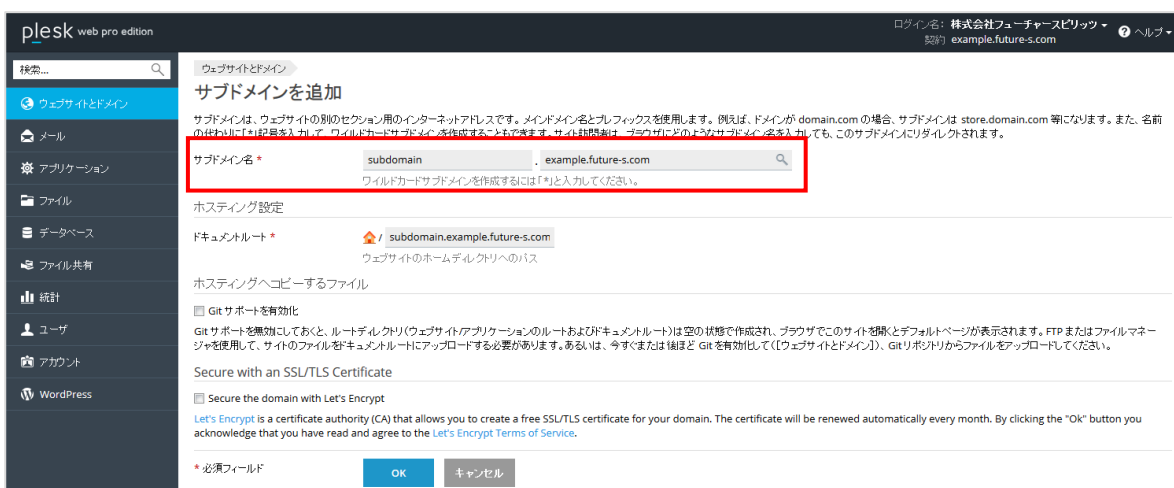
サブドメインの作成方法

1. Plesk にログインして、トップページの「サブドメインを追加」をクリックします。



2. サブドメイン名に任意のサブドメインを入力します。

※ ドキュメントルートについては自動で入力されますが、任意で設定いただくことも可能です。



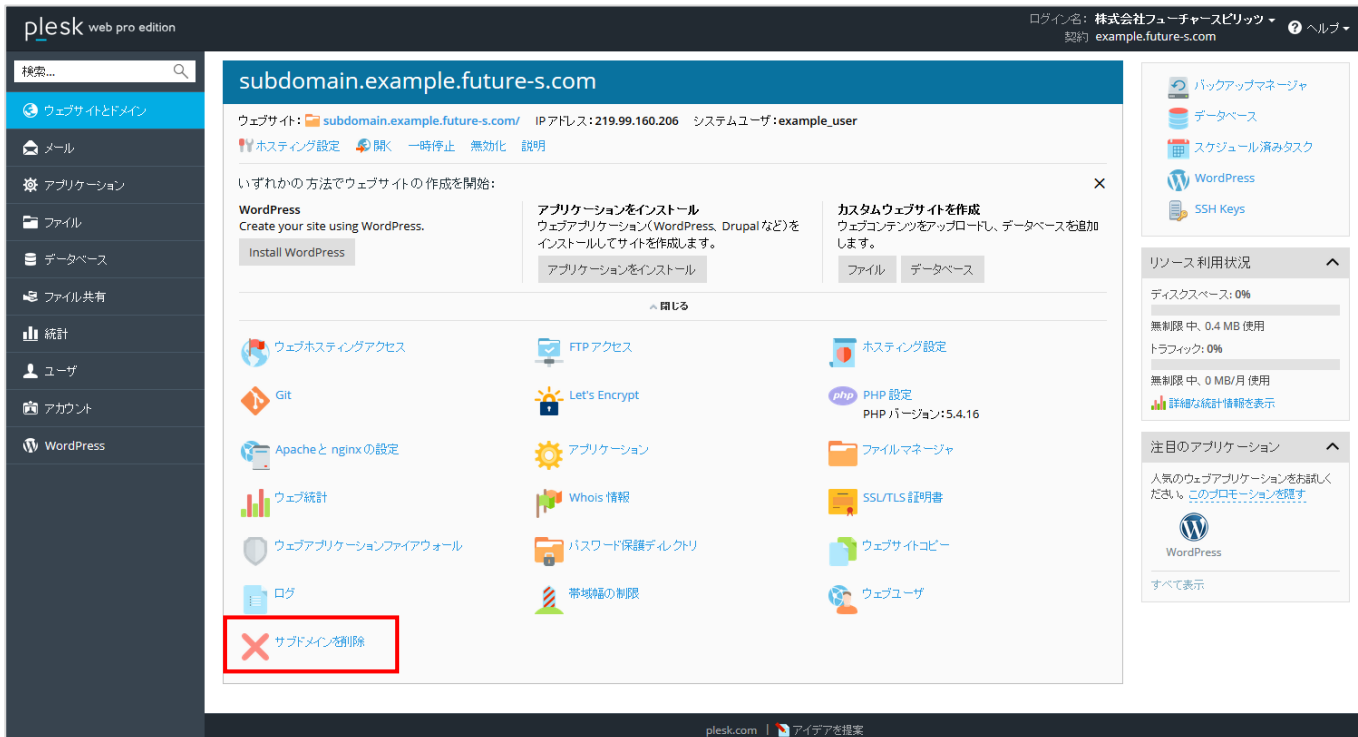
3. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

※ サブドメインで Web やメールをご利用頂くには、DNS の設定が必要です。

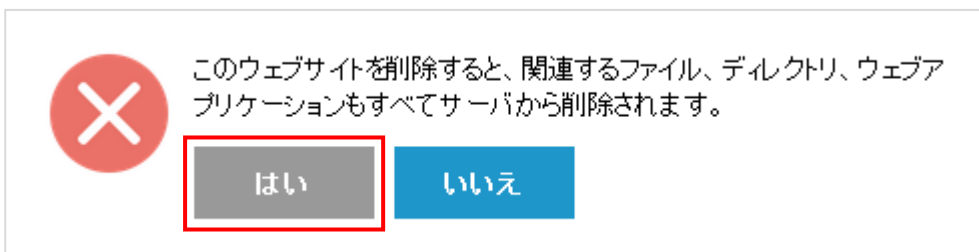
DNS の設定については、フューチャースピリッツサポート窓口もしくは営業担当までご依頼、ご相談ください。

サブドメインの削除方法

1. Plesk にログインして、追加したサブドメインの「サブドメインを削除」をクリックします。



2. 「はい」をクリックすると削除されます。



DNS 切り替え方法

フューチャースピリッツサポート窓口もしくは営業担当までご依頼ください。
サポートセンターメールアドレス: support@future-s.com

WordPress Toolkit の利用方法

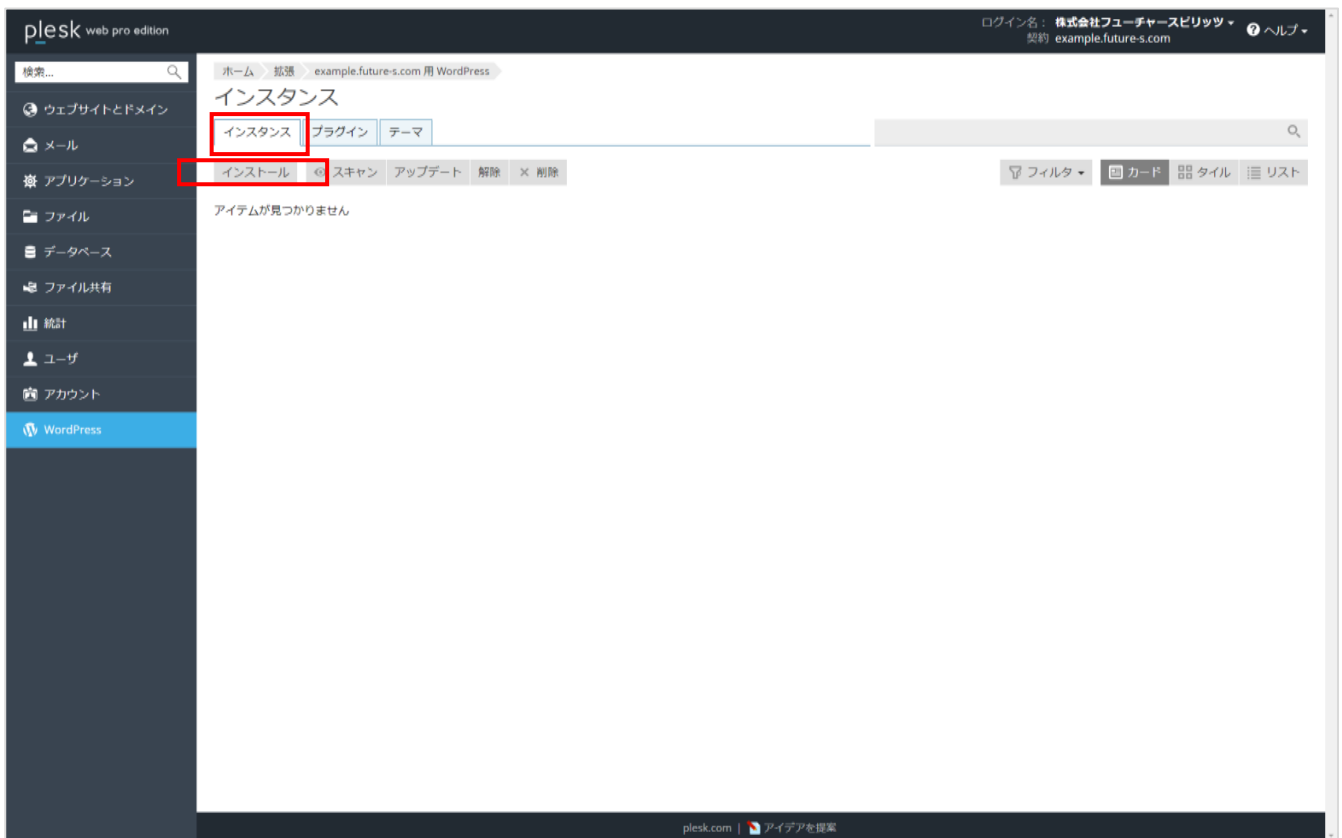
WordPress Toolkit では、WordPress を簡易にインストールできる『簡易インストール』や、ステージング環境をワンクリックで作成できる『複製』機能、別の WordPress 環境にデータをコピーできる『同期』機能を利用することが可能です。

■WordPress のインストール

1. Plesk にログインして、「WordPress」をクリックします。



2. 「インストール」タブをクリックし、「インストール」をクリックするとインストール設定画面に移行します。



3. インストールオプションを設定し、インストールをクリックして頂くことで wordpress のインストールの準備は完了です。

全般

インストールパス	インストール先のドメインとディレクトリ
サイトタイトル	作成するコンテンツのサイト名
サイトの言語	利用する言語
バージョン	インストールする wordpress のバージョン

Wordpress 管理者

ユーザ名	管理者ユーザー名
パスワード	管理者パスワード
メール	管理者のメールアドレス

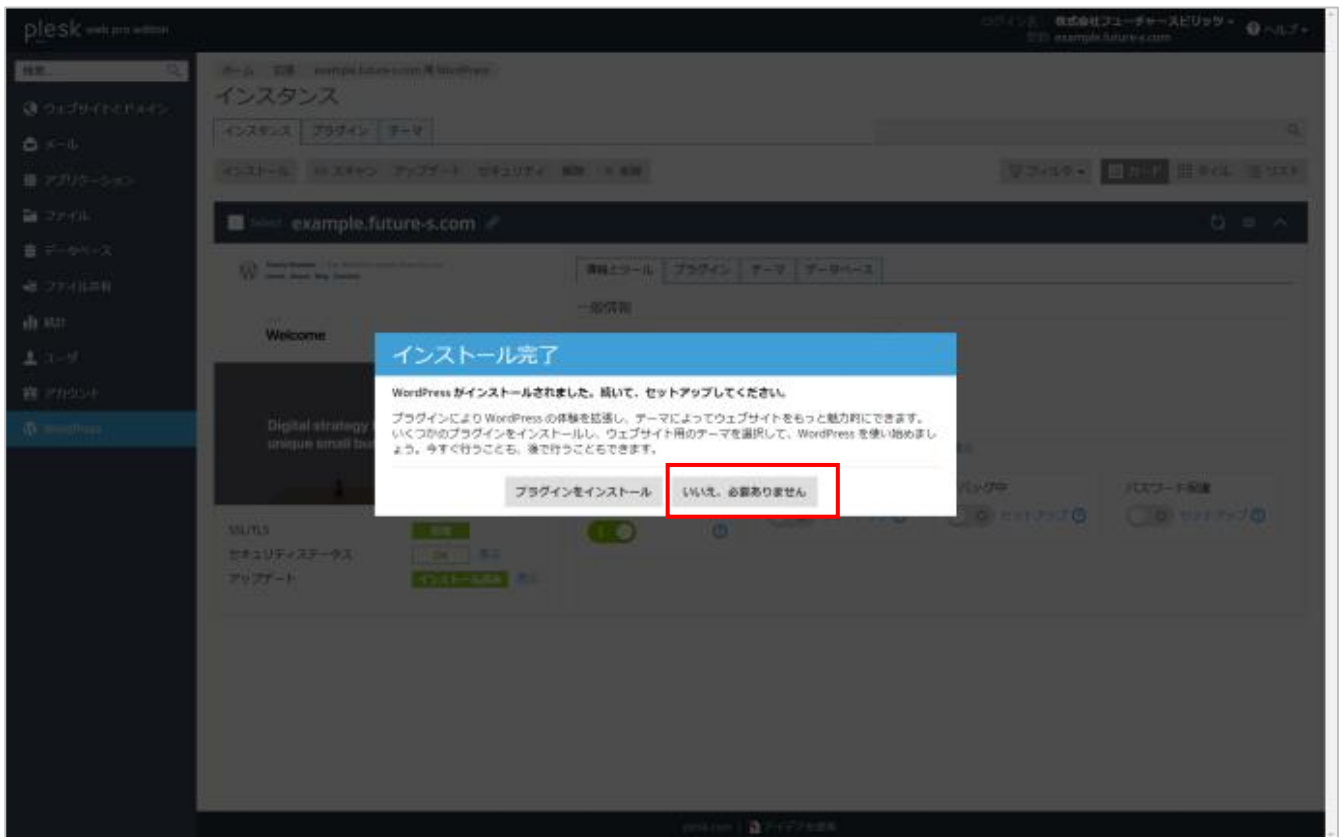
データベース

データベース名	作成するデータベース名
テーブルプレフィックス	作成されるテーブルの接頭辞
データベースユーザ名	作成するデータベース管理者ユーザ名
データベースのユーザパスワード	ユーザパスワード

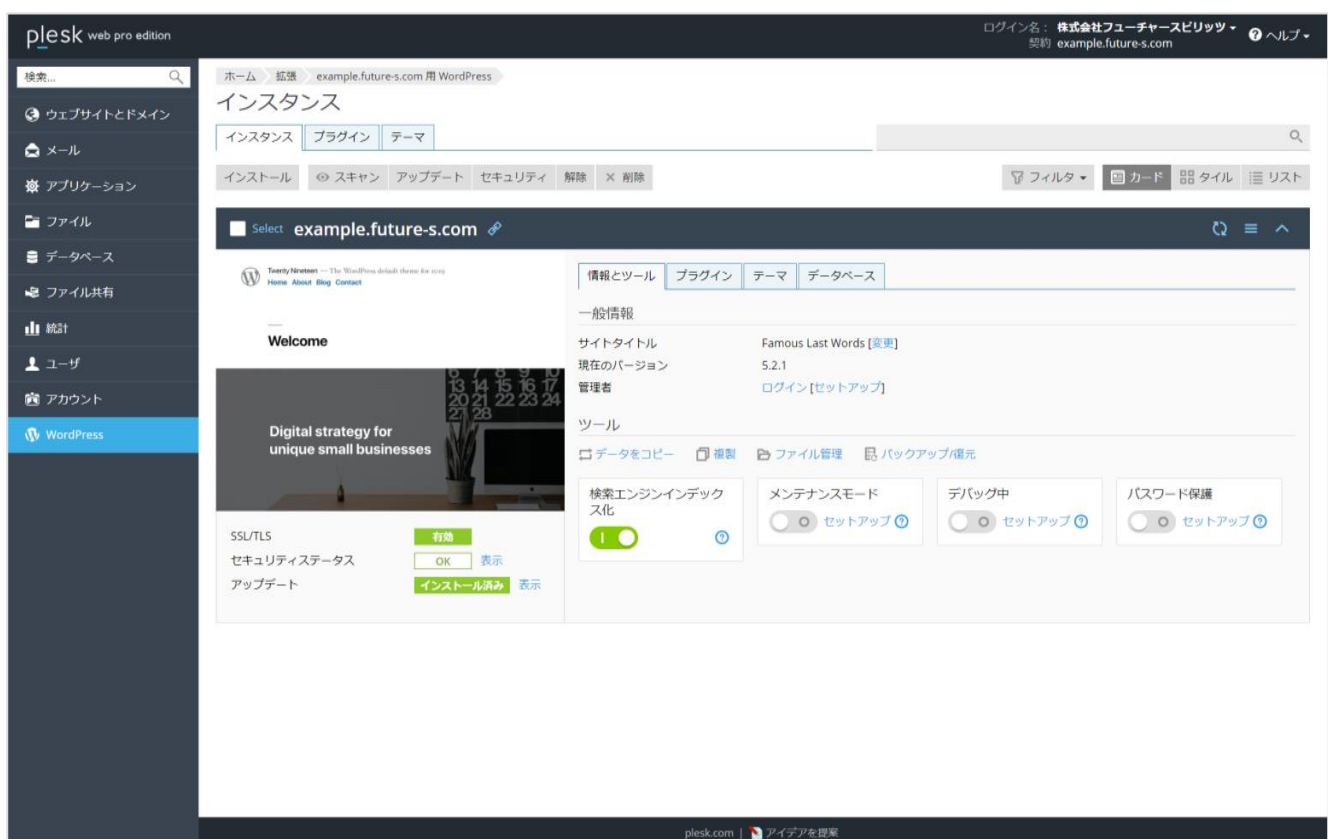
自動更新設定

Wordpress、プラグイン、テーマのアップデートが配信された場合、自動的にアップデートするかの設定となります。マイナーアップデートのみだけを自動的にアップデートするなどの設定も可能です。

4. WordPress のプラグインをインストールしたい場合は、「プラグインをインストール」をクリックしてください。
ここでは、「いいえ、必要ありません」をクリックします。



5. 下記ページが表示されれば、インストールは完了です。



オプションについては下記を参考下さい。

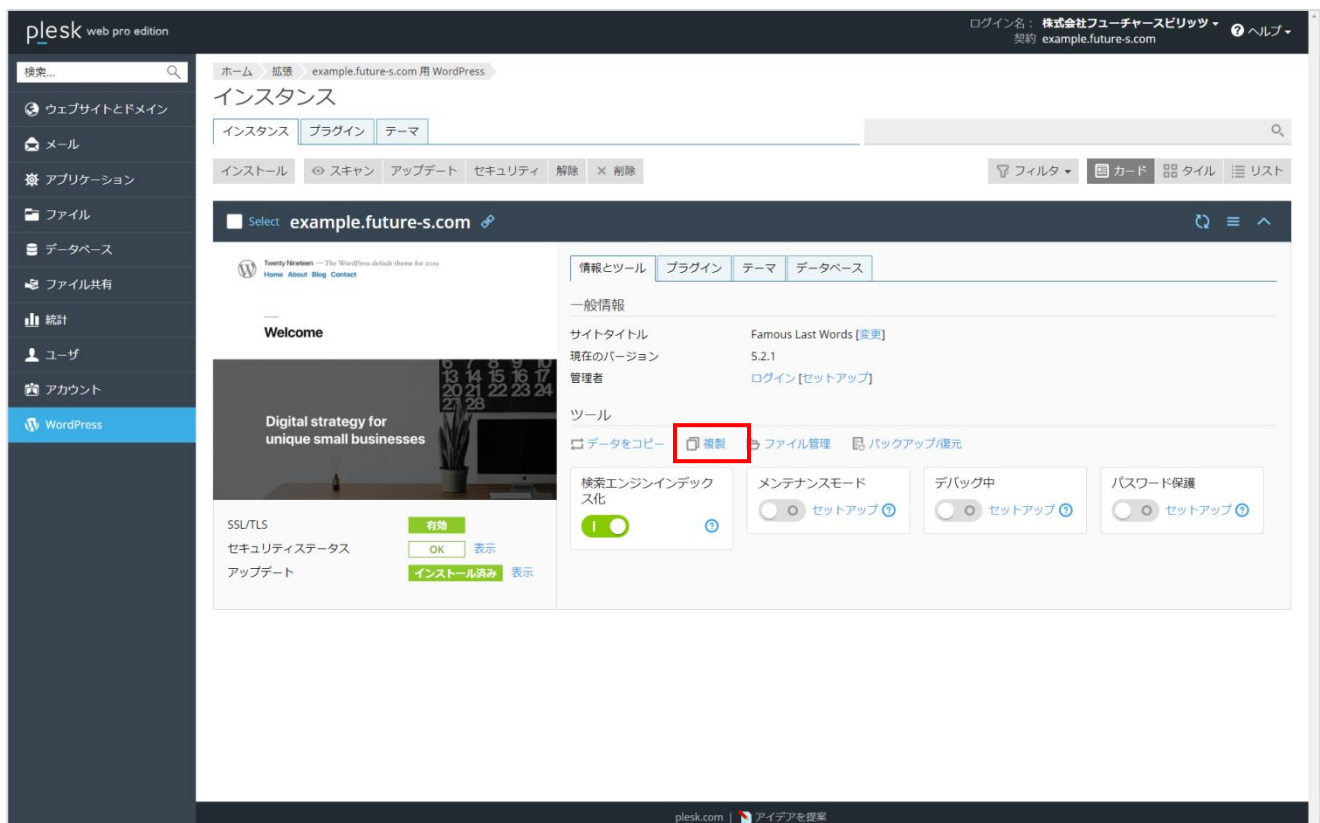
検索エンジンインデックス化	ウェブサイトを公開する準備ができていない場合、このオプションを無効化して 頂くことで検索エンジン(google、yahoo 等)に表示されないようします。
メンテナンスモード	このオプションを有効化して頂くことで該当のウェブにアクセスして来たユーザーがコンテンツではなく メンテナンスページが表示されます。
デバッグ中	このオプションを有効化して頂くことで、表示の準備ができていないテスト中または開発中のウェブサイトをデバッグできます。
パスワード保護	このオプションを有効化にして頂くことで、該当の wordpress に basic 認証を設けるができます。

■複製機能

1. Plesk にログインして、「WordPress」をクリックします。



2. 「複製」をクリックします。



3. サブドメイン名、データベース名を指定したい場合は、設定してください。「開始」をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "Famous Last Words を複製" (Duplicate Famous Last Words). It has two main sections: "場所" (Location) and "データベース" (Database). In the "場所" section, "ソース" (Source) is set to "example.future-s.com" and "ターゲット" (Target) is set to "staging.example.future-s.com". In the "データベース" section, "名前" (Name) is set to "wp_0qtvty". At the bottom, there are two buttons: "開始" (Start) and "キャンセル" (Cancel). The "開始" button is highlighted with a red box.

4. 下記ページが表示されれば、複製は完了です。

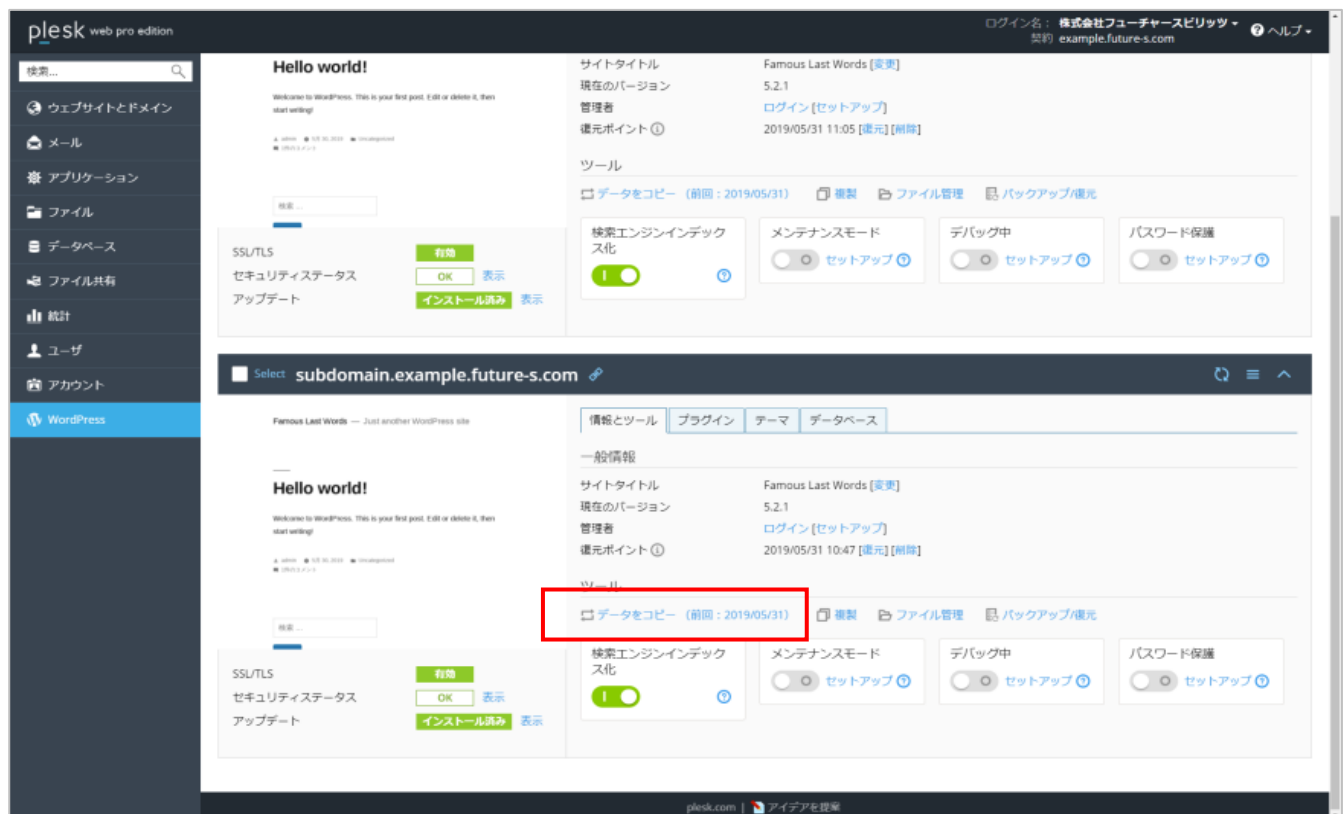
The screenshot shows the same dialog box, but now it displays a success message: "Famous Last Words が正常に複製されました" (Famous Last Words were successfully duplicated). Below the message, there is a progress bar with three items: "ファイルをコピー中" (Copying files) with a green checkmark and "完了" (Completed), "データベースをコピー中" (Copying database) with a green checkmark and "完了" (Completed), and "構成ファイルを更新中" (Updating configuration files) with a green checkmark and "完了" (Completed). At the bottom, there is a "閉じる" (Close) button.

■ 同期機能

1. Plesk にログインして、「WordPress」をクリックします。



2. 「データをコピー」をクリックします。(ここでは先ほど複製した subdomain を同期します。)



3. 各種設定を行っていただき「開始」をクリックします。



場所

ターゲット	コピー先を選択
-------	---------

コピーするデータ

コピーするデータベーステーブルを選択	コピーするデータベーステーブルを選択
--------------------	--------------------

復元

復元ポイントを作成	チェックをすることでロールバックが可能な復元ポイントを作成
-----------	-------------------------------

4. 下記ページが表示されれば、同期は完了です。



Web アプリケーションのインストール方法

1. Plesk にログインして、「アプリケーション」をクリックします。



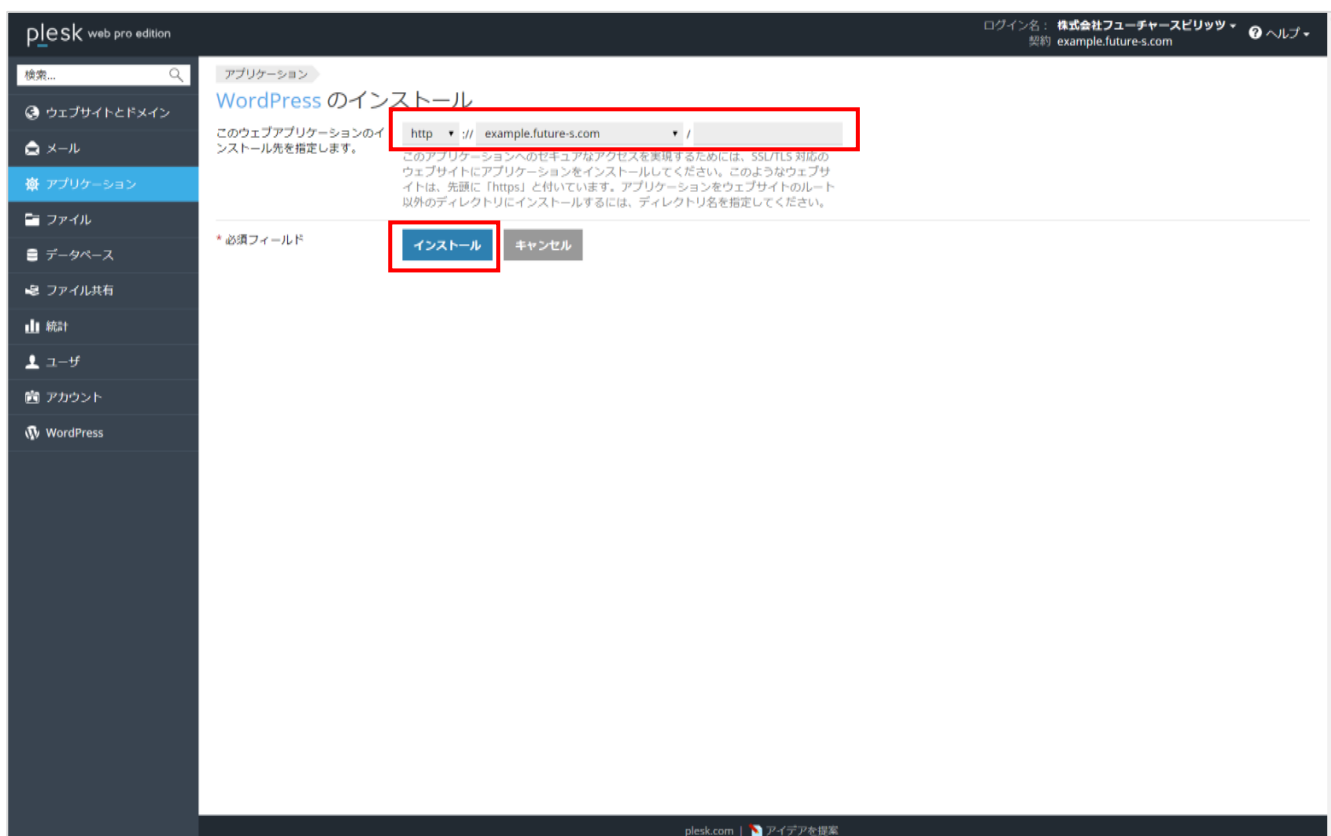
2. 「すべてのアプリケーション」をクリックし、「ウェブ」をクリックします。



3. ここでは、Wordpress をインストールします。Wordpress の「インストール」をクリックします。



4. インストール先のドメイン、ディレクトリ名を入力し、「インストール」をクリックします。



5. 下記ページが表示されれば、完了です。



Web アプリケーションの設定内容を確認する

1. Plesk にログインして、「アプリケーション」をクリックします。



2. 設定を確認したいサイトの名前をクリックします。



3. 設定内容が表示されます。



phpMyAdmin のアクセス方法

1. トップページ の右側メニューにある「データベース」をクリックします。

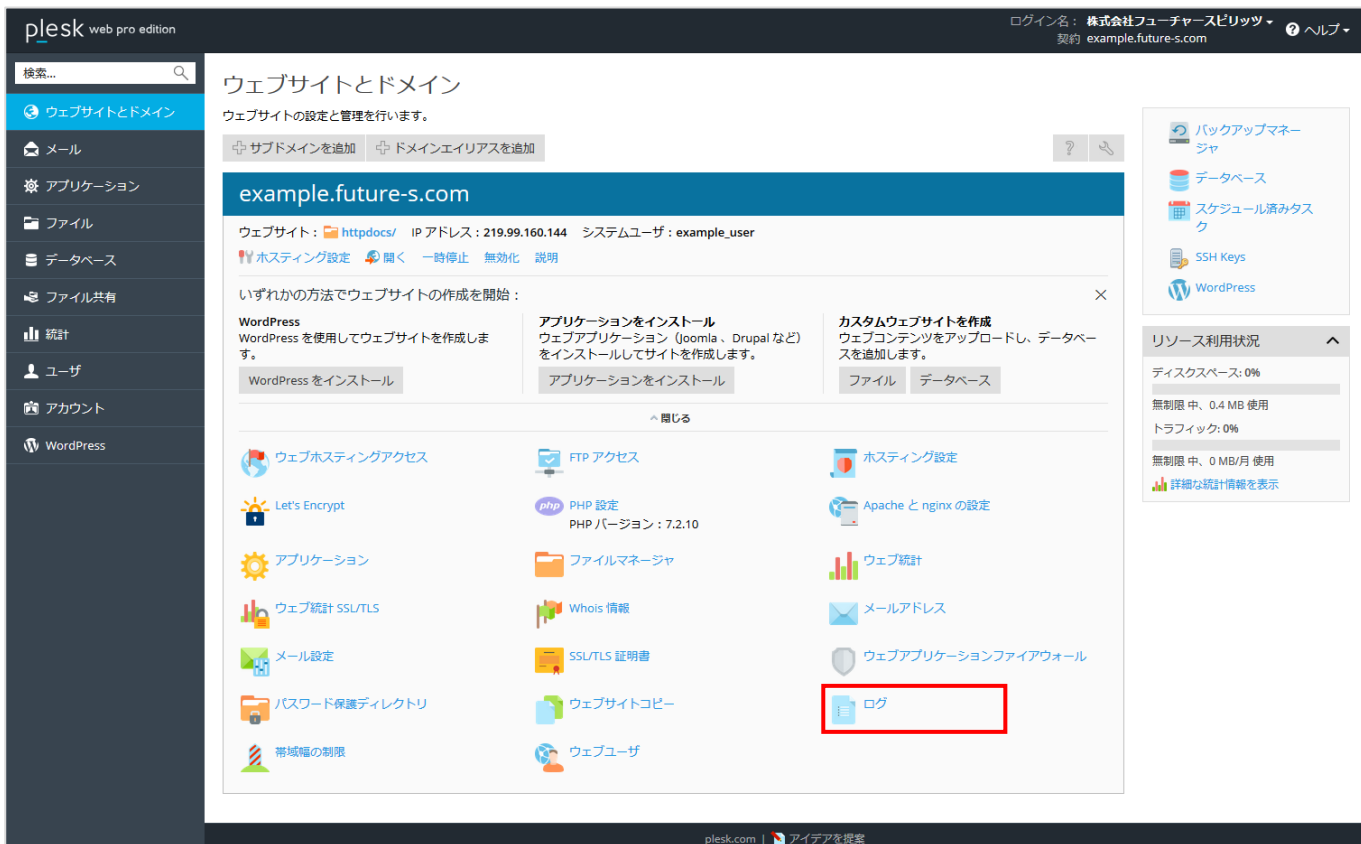


2. 該当データベースの「phpMyAdmin」をクリックすると、「phpMyAdmin」の管理画面が表示されます。

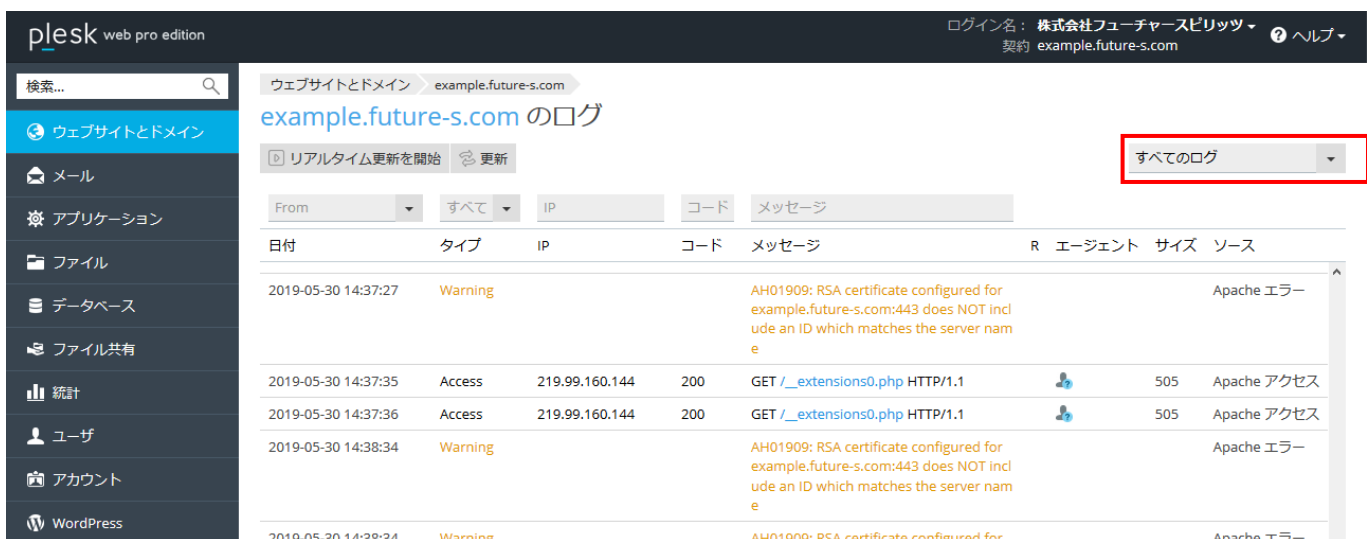


アクセスログの取得方法

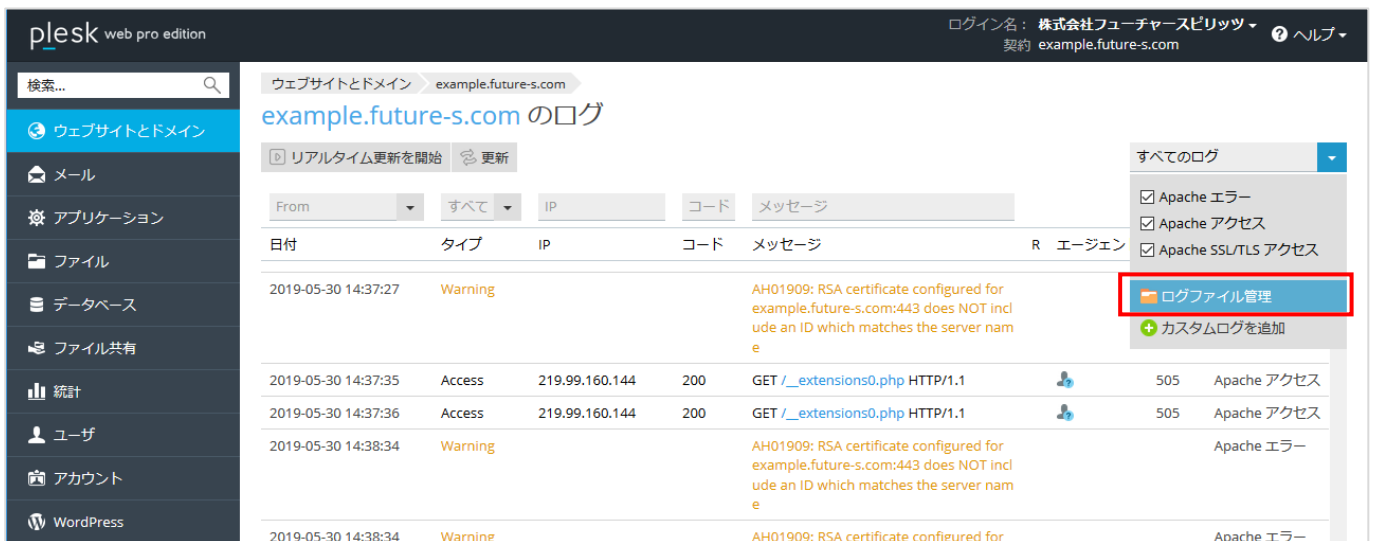
1. Plesk にログインして、「ログ」をクリックします。



2. 右上にある、プルダウンをクリックします。



3. プルダウンをクリックすると下記のような項目が表示されるので、「ログファイル管理」をクリックします。



The screenshot shows the Plesk web pro edition interface. The left sidebar contains navigation links: ウェブサイトとドメイン, メール, アプリケーション, ファイル, データベース, ファイル共有, 統計, ユーザ, アカウント, and WordPress. The main content area is titled 'example.future-s.com のログ'. It includes a search bar, a 'リアルタイム更新を開始' button, and a table of logs. The table has columns for '日付', 'タイプ', 'IP', 'コード', 'メッセージ', 'R', and 'エージェン'. The right-hand menu is open, showing options like 'Apache エラー', 'Apache アクセス', 'Apache SSL/TLS アクセス', and 'ログファイル管理' (highlighted with a red box). Below the menu is a 'カスタムログを追加' button.

4. ログの一覧が表示されますので、取得したいログファイルの右側にあるダウンロードアイコンをクリックで、ダウンロード完了です。



The screenshot shows the Plesk web pro edition interface. The left sidebar is the same as in the previous screenshot. The main content area is titled 'example.future-s.com のログファイル管理'. It includes a search bar, a 'カスタムログを追加' button, and a table of log files. The table has columns for '名前', 'パス', and 'サイズ'. The right-hand menu is open, showing options like 'ログファイル管理' and 'カスタムログを追加'. Below the menu is a 'ダウンロード' button. The table lists log files with their names, paths, and sizes. The 'logs/error_log' file is highlighted, and its download icon (a green arrow pointing down) is highlighted with a red box.

パスワード保護ディレクトリ(BASIC 認証)の利用方法

1. Plesk にログインして、「パスワード保護ディレクトリ」をクリックします。



2. 「保護ディレクトリを追加」をクリックします。



3. 保護ディレクトリの設定内容を入力します。

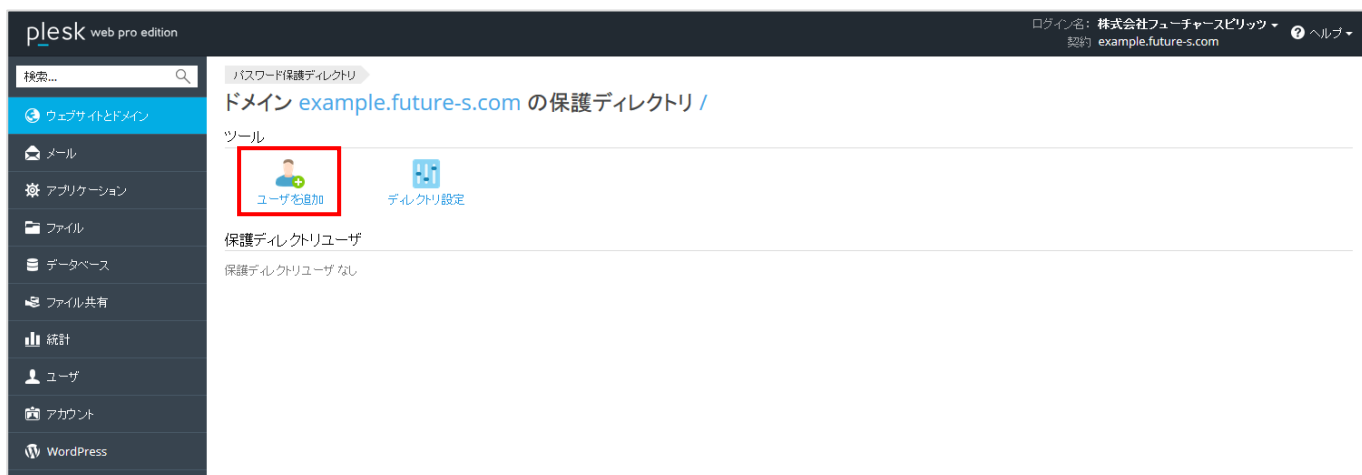
The screenshot shows the Plesk Web Pro Edition interface. On the left is a sidebar with navigation links: ウェブサイトとドメイン, メール, アプリケーション, ファイル, データベース, ファイル共有, 統計, ユーザ, アカウント, and WordPress. The main content area is titled 'パスワード保護ディレクトリ' (Password Protection Directory) and shows the configuration for 'example.future-s.com'. The 'ディレクトリ名' (Directory Name) is set to '/' and the '保護エリアのタイトル' (Title of the Protected Area) is 'example.future-s.com'. There are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons at the bottom.

ディレクトリ名	Basic 認証を設定したいディレクトリ
保護エリアのタイトル	説明文を記載します。

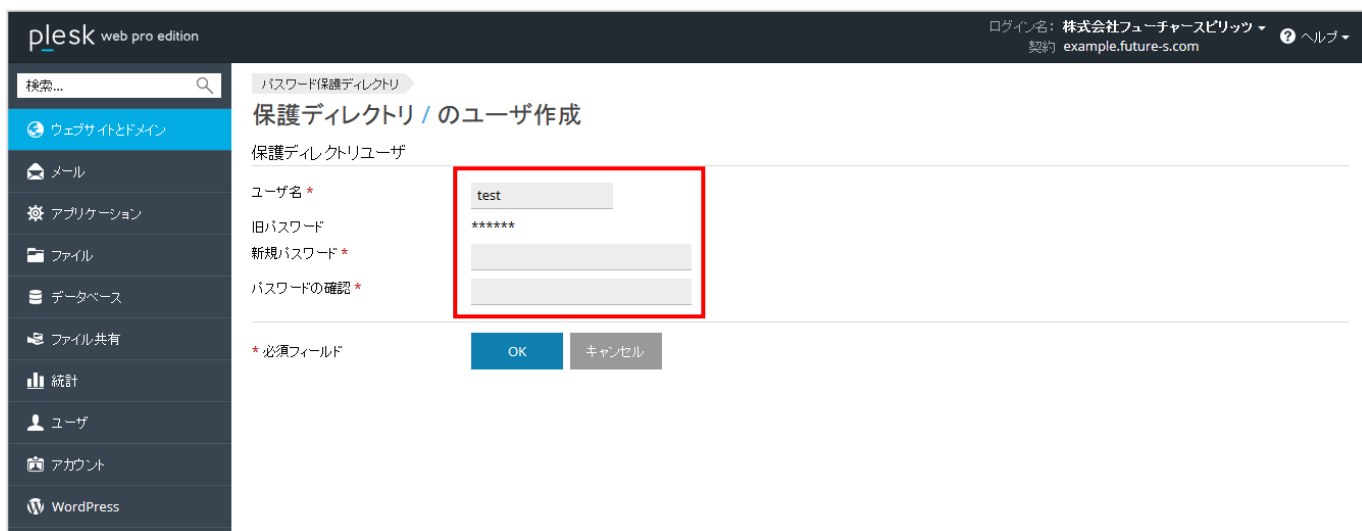
4. 下記ページが表示されますので、作成した「/」をクリックします。

The screenshot shows the Plesk Web Pro Edition interface. The main content area is titled 'ウェブサイト example.future-s.com の下の保護ディレクトリ' (Protected Directories under website example.future-s.com). A green message bar at the top says '情報: 保護ディレクトリ / を作成しました' (Information: Created protection directory /). Below this is a 'ツール' (Tools) section with a '保護ディレクトリを追加' (Add Protection Directory) button. The '保護ディレクトリ' (Protected Directories) section shows a list of directories. The first entry is '/', which is highlighted with a red box. The second entry is '/plesk-stat'. The table has columns for '名前' (Name), '保護エリアのタイトル' (Title of the Protected Area), and 'ドメイン統計' (Domain Statistics). The bottom of the page shows '保護ディレクトリ: 全 2 件' (Protected Directories: 2 items total) and 'ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて' (Entries per page: 10 25 100 all).

5. Basic 認証のユーザ名を追加します。「ユーザを追加」をクリックします。



6. 保護ディレクトリ (Basic 認証) のユーザ作成画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。



ユーザ名	Basic 認証で利用するユーザ名
新規パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワードの確認	新しく設定したいパスワード

7. 「OK」をクリックすると設定が完了します。

スパムメールの振り分け方法

「FutureWeb Pro/VPS」では、ウィルスチェックを行い、メールのヘッダ情報にスパムチェック結果が記載されます。スパムチェック結果は下記のように「X-Spam-Level: *****」のように表示され、「*」の数にてスコア値を示しています。（*の数が少ないほどスパム判定が厳しくなります）

```
X-Spam-Flag: YES
X-Spam-Level: *****
X-Spam-Status: Yes, score=8.3
```

より細かく設定を行いたい場合は、上記の「X-Spam-Level」値の「*」数を元に、お客様のメーラーにてメールの振り分けを行うことが可能です。

※メーラーでの振り分け設定は、各ソフトウェア提供元にお問い合わせください。

ヘッダ情報については下記を参考ください。

ヘッダ情報	説明
X-Spam-Flag	スパム判定のスコアが6を超えると YES になります
score	スパム判定のスコアが数値で表されます
X-Spam-Level	スパム判定のスコアが * の数で表されます
X-Spam-Status	スパム判定の詳細情報が含まれます

スパムメールを判断するスコア値の目安は下記を参考ください。

スコア値（「*」の数）	判断基準
3 以上	通常のメールも迷惑メール扱いになる可能性があります
7 以上（標準）	迷惑メールの可能性があります
10 以上	ほぼ迷惑メール
20 以上	高い確率で迷惑メール

SSH 接続用の公開鍵登録

1. 秘密鍵と、公開鍵を作成します。

※ 本マニュアルでは秘密鍵と公開鍵の作成手順は記載しておりません。

2. トップページ の右側メニューにある「SSH Keys」をクリックします。

The screenshot displays the Plesk web interface for a user named 'example.future-s.com'. The left sidebar contains navigation options: 'ウェブサイトとドメイン' (selected), 'メール', 'アプリケーション', 'ファイル', 'データベース', 'ファイル共有', '統計', 'ユーザ', 'アカウント', and 'WordPress'. The main content area is titled 'ウェブサイトとドメイン' and shows settings for 'example.future-s.com'. It includes options for 'サブドメインを追加' and 'ドメインエイリアスを追加'. Below this, there are sections for 'WordPress' and 'アプリケーションをインストール'. The right sidebar contains a list of tools: 'バックアップマネージャ', 'データベース', 'スケジュール済みタスク', 'SSH Keys' (highlighted with a red box), and 'WordPress'. At the bottom of the right sidebar, there is a 'リソース利用状況' section showing disk space and traffic usage.

3. 「Add Key」をクリックします。



4. 作成した公開鍵を「Key」欄に入力し、「Add」をクリックすると、公開鍵がサーバーにアップロードされ登録が完了します。

